

東
札幌
幌

HIGASHI SAPPORO

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」

平成23年～令和2年

東
札幌
幌

HIGASHI SAPPORO

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」

平成23年～令和2年

東札幌

HIGASHI SAPPORO

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」CONTENTS

発刊にあたって 柴 元博 町連会長	4
お祝いの言葉	
鈴木 和弥 白石区長	5
上瀬戸 正則 顧問	6
丸亀 鐵治 相談役	7
丹田 寛 相談役	8
布川 賢一 相談役	9
町連各部の主な歩み	
総務部	12
社会福祉部	14
環境部	15
防犯・防災部	16
青少年部	17
道路交通部	18
女性部・交通安全母の会	20

各町内会(自治会)の主な歩み	
第一町内会	24
第二町内会	25
第三町内会	26
第四町内会	28
第五町内会	30
一条町内会	32
中央町内会	34
二条町内会	36
三条町内会	38
四条町内会	40
共栄町内会	42
まくらぎ町内会	44
東札幌団地自治会	45
六条団地自治会	46

諸団体の主な歩み	
東札幌体育振興会	48
東札幌地区子ども会連絡協議会	49
東札幌地区社会福祉協議会	50
東札幌地区青少年育成委員会	52
東札幌地区統計調査員協議会	54
札幌市自衛隊協力会東札幌分会	55
東札幌小学校スクールゾーン実行委員会	56
町連歴代役員名簿	60
町連歴代理事名簿	61
民生委員・児童委員名簿	62
区役所関係名簿	63

各町内会(自治会)歴代役員名簿	
第一町内会	64
第二町内会	65
第三町内会	66
第四町内会	67
第五町内会	68
一条町内会	70
中央町内会	71
二条町内会	72
三条町内会	74
四条町内会	75
共栄町内会	77
東札幌団地自治会	79
まくらぎ町内会	80
六条団地自治会	81
各功労者表彰	84
資料編	
東札幌60年の歩み	90
東札幌町連創立60周年記念行事について	94
東札幌町内連合会区画図	96
東札幌会館・東札幌施設案内	98
東札幌地区の各種行事	100
東札幌人口の推移	102
編集後記・奥付	104

「十年の歩み」発刊にあたって



東札幌町内連合会
会長
柴 元博

東札幌町内連合会が昭和36年に発足して以来60周年を迎え、この度、東札幌町内連合会創立60周年記念行事として祝賀会開催、記念事業の実施、記念誌の出版を執り行う運びとなりました。歴代の役員をはじめ会員の皆様方のご協力に感謝を申し上げます。

歴史を振り返りますと、明治4年11月宮城県の前仙台藩白石城主片倉小十郎の家臣開拓使貫属として望月寒の地に入植(旧暦明治4年11月17日新暦12月28日)し、その年のうちに小屋掛開始するという優れた働きにより、開拓使の岩村判官から白石村と命名(旧暦明治4年11月25日新暦明治5年1月5日)されたのがこの地の始まりです。ちなみに、今年(令和2年)は白石開基150年を迎えることとなります。昭和51年の地下鉄東西線開通により急速に都市化し、現在は、商業施設・病院・マンションやアパートが建ち並び立派な町並みになりました。

東札幌町内連合会のこの10年を振り返りますと、当町連合会長は、平成23年度に今井廣氏(平成24年1月ご逝去)・高橋和夫氏、平成24年度に布川賢一氏が務められ、平成25年度に私が引き継ぎました。

この間に、「白石こころーどモザイクタイルア

ト」事業、東園小学校体育館で実施した「豊平・東札幌町連合同防災基幹避難所設営訓練」や白石区役所の移転に伴い開催会場を川下公園に移した「白石区ふるさとまつり」など各単町、町連各部、各種団体が手分けして支援をしてきました。また、町連道路交通部や交通安全母の会、交通安全協会などの尽力により平成30年12月12日には、交通事故死ゼロ日数2,000日を達成し区長表彰を受賞しました。このほかにも、高齢者の見守りや敬老祝品の贈呈、青少年の育成など老いも若きも地域の中で生き生きと過ごしている活動を進めております。

そして今、平成から令和へと時代が大きく変わりました。地球温暖化に伴う気候変動・自然災害および胆振東部地震のブラックアウトなどのような種々の災害に対応する必要性に迫られております。白石区の防災訓練、東札幌町連独自の防災訓練、豊平地区と合同の防災訓練を通じて自主防災活動を着実に実施できるよう準備して参りたいと考えております。

私たち、東札幌町内連合会は、札幌市の機構、各種団体、各単位町内会など地域のあらゆる人達と連携・協力をしながら、地域の活性化と安全・安心で住みよいまちづくりの基盤整備を進めて参りました。これからも、地域の中で育んできたチームワークを通じて様々な困難な問題を乗り越えて参りたいと考えておりますので、皆様方のあたたかいご協力とご支援をお願い申し上げます。

結びに東札幌町内連合会の益々の発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

お祝いの言葉



札幌市白石区
区長
鈴木 和弥

東札幌町内連合会が創立60周年を迎えられ、これまでの輝かしい発展の軌跡を綴った記念誌が刊行されます。心からお祝い申し上げます。

今日まで60年という長きにわたり、町内会の運営・発展のためにご尽力されてきた歴代の会長をはじめ、役員の方々、そして会員の皆様に深く敬意を表する次第でございます。

東札幌のまちは、かつては農村地区であり、「横町」と呼ばれ親しまれていました。戦後、札幌の都市化に伴い、「東札幌」に改名され、昭和51年の地下鉄東西線開通を大きな契機として、目覚ましい発展を遂げてきました。札幌コンベンションセンターや大型商業施設などが立地し、現在もマンション建設が進むなど、活気に満ちた地域であるとともに、横町と呼ばれていた当時の人情味が今もなお息づく、魅力溢れるまちとなっております。

この「10年の歩み」といたしましては、「防火のつどい・花火の夕べ」「少年少女マラソン大会」「雪上雪合戦」など、特に多世代で楽しめる行事を毎年継続して実施され、また、ごみステーションの設置場所の見直しや白石こころーどのタイルアートにも積極的に取

り組んできました。さらに、60周年記念事業として、新たにホームページを開設され、地域の活動拠点である東札幌会館に無線LAN設備を導入されると伺っております。活発な地域活動を継続されることも、先進的な事業にも積極的に取り組まれていることに改めて敬意を表する次第でございます。

また、近年、全国的に自然災害が頻繁に発生するようになつてきております。2018年には北海道胆振東部地震が発生し、札幌に住む私達も大きな揺れと、ブラックアウトと呼ばれる長時間の停電などを経験しました。こうした中、地域での助け合いの必要性及びその中心を担う町内会の重要性が再認識されております。毎年、内容を変えながら、工夫を凝らして実施されている「防災実技訓練」などの取組が、今後ますます重要性を増していくものと存じます。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な活動が制約を受け、多くの行事が中止または延期されております。未だ収束が見えない中、地域住民の皆様におかれましても、意見を出し合い、検討を重ね、新しいまちづくりの在り方を模索されていることと存じます。

白石区といたしましても、大きく変化していくこうした社会情勢に対応し、皆様と手を携えながら、誰もが「住んでよかった」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、この記念すべき60周年を契機として、東札幌町内連合会がさらなるご発展を続けられますとともに、ここに暮らす皆様、健康で充実した毎日を過ごされますことをご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

お祝いの言葉



東札幌町内連合会
顧問
上瀬戸 正則

このたび東札幌町内連合会が創立60周年を記念して、今日までの苦難と発展の歴史を綴った記念誌が発行されますことは誠に意義深く心からお祝いとお喜びを申し上げます。

前回の50周年誌が町内連合会結成後50年をほぼ網羅しており、今回の記念誌の内容は、50周年以降の10年間について「10年の歩み」として作成されることでもあります。

東札幌地区の歴史を振り返ってみますと、昭和30年代までは豊かな田畑の工作地帯として栄えてきましたが、その後の札幌市の急速な発展に伴い都市化が進み、昭和51年には地下鉄東西線が開通し、前後して東札幌児童会館、東札幌保育所、東札幌図書館等が建設され、さらに東札幌会館（現まちづくりセンター）が町民の皆様の熱意により全面改装され、住民活動の拠点が整ったのが平成13年であります。

また、東札幌地区にとっては、永年の悲願でありました旧国鉄東札幌駅跡地において再開発事業が実施されることとなり、コンベンションセンターをはじめ公共施設、商業施設、緑地公園等が整備され、住民の方々の憩いの場として今日に至っております。

これもひとえに歴代町連会長様はじめ、役員の方々、会員の皆様の熱意によるものと深く敬意を表する次第であります。

また、白石区全域の願望でありました白石区役所が移転改築されましたことは東札幌地域住民の利便性の向上、そして町内発展の礎となることを期待するものであります。

近年における社会の急激な変化は町内会活動にも色々と影響を与え、以前にも増して皆様のご苦勞は並々ならぬものがあると存じますが、このたびの町連60周年を契機として更に結束を深められ、東札幌の明るく住みよい街づくりが一層進展されますよう願っております。

結びにあたり、東札幌連合町内会が益々発展されますようお祈りいたしますとともに、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念してお祝いの言葉といたします。

お祝いの言葉



東札幌町内連合会
相談役
札幌白石交通安全
協会 会長
丸亀 鐵治

このたび、東札幌町内連合会が創立60周年を迎えられ、記念誌の発行、祝賀会の開催、記念事業等を実施する運びとなりましたことにつきまして、心よりお祝いを申し上げます。

思い起こせば、昭和63年度から平成7年度までの東札幌町内連合会の会長を務めさせていただき、平成2年には創立30周年記念式典を東札幌会館で盛大に開催したことが昨日のように思い出されます。また、この時期に新しい東札幌会館建設の機運が高まり、皆様方に色々とお尽力いただいた結果、平成13年には現在の東札幌会館竣工にこぎ着けることができましたのも感慨深い思い出となっております。

特に記憶に残るのは、白石区ふるさとまつりを各町連持ち回りにすることを東札幌町連が提案し、平成2年の第15回ふるさとまつりを「東札幌にれ公園」で開催したことです。台風くずれの低気圧の影響を心配しながらの開催でしたが、実行委員一丸となつての活躍で乗り切り、町連の結束が一段と強固になったと感じた1日でした。この持ち回り開催は平成16年まで続きました。

このころ、「東札幌少年消防クラブ（平成元年）」や野

球チーム「東札幌ジャイアンツ（昭和52年）」の立ち上げなどにも携わることができました。本当に活気あふれる時代でした。

平成16年から令和2年まで白石区民センター運営委員会委員長を務めさせていただき、東札幌地区と新しい区民センターの橋渡し役なども果たすことができました。

また、札幌白石交通安全協会会長の重責を担い、全国で初めて東札幌小学校において「児童交通安全指導員」を実施し、白石区全20小学校が取り組む端緒となりました。高齢者のための交通安全と詐欺被害防止の「白石シルバースーファイバー川柳コンクール」などにもとりくみました。このコンクールと東札幌小学校開校50周年記念祝賀会には北海道警察音楽隊を招聘し、演奏をしていただきました。

東札幌地区は平成21年と平成30年に交通事故死ゼロ2,000日を達成しており、平成21年10月には記念祝賀会を開催、平成30年12月には白石区長、白石警察署長の表彰を受賞しました。現在は、平成25年6月から令和2年8月まで2,620日以上の上の交通事故死ゼロ日数を継続しており、交通安全協会、東札幌クラブ友の会、交通安全母の会などと共に目前に迫った3,000日の達成を目指していきたいと考えております。

交通安全に関しては平成31年1月に交通安全功労「交通栄誉章 緑十字金章」を受賞し、祝賀会を開催していただき感謝しております。

東札幌町内連合会が創立60周年を契機として、さらなる飛躍と発展を遂げられますようお祈り申し上げますと共に、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

お祝いの言葉



東札幌町内連合会
相談役

丹田 寛

東札幌町内連合会が昭和36年創立60周年の還暦を迎えられた事を会員の皆様方と共に喜びを分かち合いたいと思います。

令和2年は、新型コロナウイルスによる大流行のため、東京オリンピック、パラリンピックの一年延期をはじめ、全国の各種行事の中止か、又は延期に伴い、町内連合会の主な集団活動も中止となりました。この期間を休息として見詰め、次年度の活動のエネルギーを蓄える事につながると考えていただければ幸いです。

例年は、町内連合会の各部の活動が、住みよい町づくりのため各町内会の方々の協力のもとに進められているのです。

例えば、東札幌まちづくり協議会の活動を支えている事があげられます。地域の子供達の健全な活動の指導として、春には米里行啓通りの榊花壇の花植えを、中学生の参加協力を得て指導、秋には街路地の清掃に取り組み、冬季には除雪に困難な家庭の援助に協力し、この活動は住民の方々から喜ばれている事等、その他にも、こころーど(旧サイクリングロード)のトンネルのタイル壁画作成にも、小・中学校の

協力のもと、その製作に携わり完成されております。

また、友の会、子ども会等の皆さんとの協力を得て、お笑い大会、もちつき大会等、町内住民の方々の交流にも町内連合会の方々の力添えいただきながら、健全な活動を進められて来ているのです。

さて、振り返ってみますと、2011年3月11日に東日本大震災が起き、テレビの映像に釘付けになった事を思い出します。地震による津波が町並みを一瞬にして水没させてしまつて事に、ただ驚き、テレビを見つめていました。

この状況を見て、白石区ふるさと会が、避難所生活をしている宮城県白石市に義援金を贈るための募金活動を始めたことになった時に、町内連合会としてもそれに協力を致しました。

東日本大震災の後も毎年のように、沖繩をはじめ九州・四国・本州・北海道と各地で、地震・風水害が起きています。札幌でも北区での水害、清田区での地盤沈下等の災害が起きています。

この東札幌地区でも、ハザードマップ等をみますと、活断層・豊平川の氾濫・望月寒川の氾濫による水害等の影響が予想としてあるのです。現在は望月寒川の改修工事により心配は薄れていますが安心はできません。

東札幌町内連合会でも、防犯部がリーダーとなり各町内会に働きかけ、防災訓練を実施して来ており、大変頼もしく思っております。

今後更にも、安全安心を求め、東札幌地区住民に対して啓蒙活動を続けてゆかれますようお願い致します。

結びに、今後とも東札幌町内連合会の益々の繁栄を願つてやみません。

お祝いの言葉



東札幌町内連合会
相談役

布川 賢一

このたび東札幌町内連合会創立60周年を迎えられますこと、心からお慶び申し上げます。ここに東札幌町連の10年の歩みを記した記念誌が刊行されますことは誠に意義深く、60周年記念事業実行委員会の皆様のご尽力に深く敬意を表する次第であります。

記念誌の発行は、これまでの東札幌地区の変遷を後世に伝えるためのものであり、とても価値あることだと考えております。このほか60周年記念事業では、町連及び各単町について充実した内容を兼ね備えたホームページを開設すると伺っており、今後、東札幌町連の永続的な運営に向けて、若い世代に関心を持つてもらおうとともに次世代が運営しやすい体制づくりを目指し、地域活動のIT化を推進して頂きたいと思っております。

かつて東札幌地区は田園風景でしたが、地下鉄東西線が整備され都心まで6分ほどでアクセスできるようになり、その後、急速に都市化が進んだことから利便性の高い地域となりました。近年、東札幌町連環境部では、ゴミステーションを公道から撤廃し、民地に設置する活動を行っており、私が住む中央町内会でも2年前から進められております。設置にあつ

ては、土地所有者の了解や設置費の課題がありましたが、地域協力のもと札幌市助成金の活用を図り、道路からすべての共用ゴミステーションを撤廃することができました。このことにより、東札幌地区の利便性に加え、住環境が一段と良くなったと感じており、札幌市においてもオリンピックマラソン競技が行われる予定ですが、国際都市札幌の「おもてなし」に一役買った思いがあります。

また、中央町内会では、東札幌地区の各単町に先駆けて防犯カメラを中通りに4カ所設置しました。防犯カメラの設置は、犯罪を抑止する効果や犯罪捜査の有効性が認められており、東札幌周辺は諸事件が少なくないことから、今後、各単町においても設置されることを期待しております。

令和2年になって、今や世界中を震撼させている新型コロナウイルス感染症は、中国の武漢市から発生したと言われておりますが、日本においても感染拡大が止まらず未曾有の危機に直面しております。現在も、有効な治療薬やワクチンなどがないことから、マスク生活を強いられており、すべての事業は自粛せざるを得ない状況です。東京オリンピックのマラソン・競歩大会は、札幌市が担うことで進めてきました。この影響で、1年開催延期となりました。令和3年にはこの状況を克服して、東京オリンピックが開催され、これを機に、東札幌町内連合会におかれましては、新たな気持ちで活気にあふれた地域活動を進められますよう強く願っております。

結びに、東札幌町内連合会の更なる発展と皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げ、創立60周年を祝してご挨拶とさせていただきます。

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」

◀ [町連 各部の主な歩み]

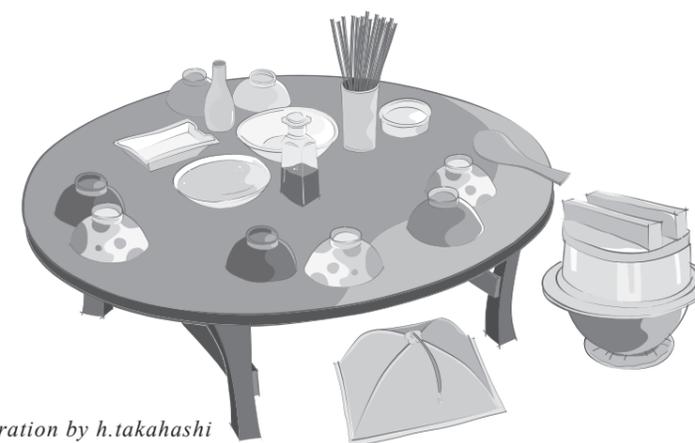


illustration by h.takahashi

総務部

町連幹事長 高丸 禮好

●町連総務部十年の歩み

東札幌地区は昭和51年に開業した地下鉄白石駅と東札幌駅の間であり、南北に米里行啓通り(2号用水線)、東西に南郷通り(道道3号線)が通っており、交通の便が良く、商業施設、国際会議場を有する札幌コンベンションセンターや多くの病院が存在し、住環境の良い場所にあります。また、大型分譲マンションや単身者を対象とした小規模マンション、アパートが多く存在しています。人口構成は15〜64歳の生産年齢人口が67.7%と高い比率を占め、0〜14歳の年少人口や65歳以上の老年人口の比率が札幌市や白石区の平均より低くなっています(令和2年1月現在の住民基本台帳)。流動的単身世帯が多いことから町内会活動に関心が薄い現状にあり、町内会役員の固定化と高齢化を招く要因ともなっています。

東札幌町内連合会は昭和36年2月12日に結成され、令和2年で60年目を迎えました。これを記念して令和4年1月7日(金)に「創立60周年記念祝賀会」を開催、「記念誌の発行」、「東札幌会館のITシステムの構築・AV器機の整備などの記念事業」を実施する運びとなりました。

東札幌町内連合会は、平成23年には東札幌地区15の単位町内会・自治会で構成されていましたが、平成26年度に緑栄会が解散し、平成30年度に東札幌六条団地自治会が退会し、令和2年度には13団体となっています。令和2年1月現在の構成世帯数は5,861世帯となっています。

平成28年度に白石区庁舎が本郷通3丁目から南郷通1丁目に移転したのに伴い、それまで旧区役所駐車場で開催されていた「白石区ふるさとまつり」の会場が平成29年度から川下公園に変更になりました。当町連では「ふるさとまつり」の財務部、総務部、会場部、催事部、衛生部の業務を支援しています。

昭和48年9月に廃止された旧国鉄千歳線跡地に「白石サイクリングロード」がつけられました。自転車専用道路ではなく多くの人々が親しめる憩いの空間にしたいということで平成26年に新しい愛称を募集し、平成27年に「白石こころーど」という愛称になりました。

この「白石こころーど」の暗いトンネルを地域の子どもが中心となって、明るく、夢のある空間に変えることで、落書きを防止するとともに、トンネルを地域の憩いの空間とし、地域の魅力を高める取組みとして「タイルアート」事業が行われました。東札幌地区においては、平成26〜29年度に東札幌1条4丁目の「東札幌1号線トンネル」、米里行啓通りの「東札幌トンネル」を対象として行われ、彫刻家の原田ミドリ氏の指導の下、地域の児童・生徒や各町内会の皆さんが参加して完成させました。

平成28年まで毎年9月頃に定山溪温泉(平成28年は南幌温泉)に1泊する役員研修が行われていましたが、参加人数が減少したことで送迎バスの確保が困難となり、平成29年から市内のホテルに講師を招いての研修と昼食会になりました。

東札幌町連総務部門の10年間の主な出来事や年間行事は次に掲げるとおりで、関係機関、諸団体、各町内会の皆様方に支えられながら活動を維持しております。これからも東札幌町連の活動への協力、ご支援をお願い申し上げます。

東札幌地区の主な出来事

年度	主な出来事
平成26年4月	緑栄会が解散
平成26年5月27日	「白石こころーど」の「東札幌1号線トンネル」にタイルアート完成
平成27年1月	「白石サイクリングロード」の白石区部分が「白石こころーど」という愛称となる。
平成28年1月	「白石こころーど」の「東札幌トンネル」にタイルアート完成
平成28年11月	白石区庁舎が本郷通3丁目から南郷通1丁目に移転
平成29年9月	役員研修を1泊研修から日帰研修に変更
平成30年4月	東札幌六条団地自治会が退会
平成30年12月	東札幌地区交通事故ゼロ2,000日達成 コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催となる
令和2年4月19日	東札幌町内連合会令和2年度定期総会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催となる
令和2年12月	東札幌町連創立60周年記念誌「十年の歩み」発行、記念事業「東札幌会館ITシステム、AV器機の整備を実施」
令和4年1月	「創立60周年記念祝賀会」(開催予定)

町連総務部の主な年間行事

- ・定期総会の開催
- ・定期役員会の開催(年7回)
- ・町内会長会議の開催(年2回)
- ・定例3役会議の開催(年10回)
- ・役員研修会の開催
- ・東札幌地区新年交礼会
- ・白石区町内連合会連絡協議会の出席(年12回)
- ・東札幌地区各種団体総会等の会議に出席
- ・白石区ふるさと会・ふるさとまつりの行事に協力



町連総会(平成28年4月)



東札幌地区新年交礼会(平成29年1月)



町連創立60周年記念事業で整備したカラオケセット



町連役員研修会(令和元年9月)



タイルアートの制作(平成28年7月)



タイルアート感謝状贈呈式(令和元年9月)

社会福祉部

町連社会福祉部 部長 長谷 健治

●町連社会福祉部十年の歩み

町内連合会が発足して60年を迎えるにあたり、今までご苦労された役員並びに会員の方々に御礼申し上げます。

東札幌に居を構えるようになって、40年になりましたが、当時と現在では、様相が変わり地下鉄が走り、高層ビルマンションが建ち並んで都会という感じになりました。私の住む共栄町内会も同様、60年共に歩む中で町内の役員として道路交通部、防犯防災部そして社会福祉部と手掛けてきました。先代社会福祉部、斉藤弘吉さんが体調を崩されてその後を継ぐことになり、入部浅い部署で大変なことばかりでした。

町連では、副部長、加藤寛治さんが部長として、副部長として上村正子さんと私が受任して新しい部会が誕生しましたが、その二年後、部長、副部長共に突然退任され、一人残された私に町連会長から、「今後は部長として副部長2人適任者を探し、部をまとめていってほしい」と言われ、自信はないけれど助けていただけるとのことなのでお受けしました。今年で4年目、元部長が心掛けて来た「敬老にちなんで、祝品の贈呈を続けていってほしい」との言葉を残されました。わたしは、元部長の思いを大事にしていきたいと思えます。

二十年前に始めた当時は、80歳以上の方全員(400人)に送りましたが、5年後になると、550人とふくれ上りました。そのため、次の年から年齢を基準に80歳、85歳、88歳、90歳以上と年代に合わせて

贈ることに決めると、2500人に減りましたが、その後十年経つと、また5000人を超すようになり、平成28年に前部長が85歳になる人を除き、現在に至っております。毎年、贈呈対象となる高齢者数が増加しておりますが、一方で、予算や贈呈数には限りがあり、今後この件で、良い方向に向けて部内で協議を行ってまいります。

全国的に少子高齢化社会が進んでおりますが、この白石区においても例外ではありません。町連社会福祉部では、増加する高齢者に目を向けられがちですが、少子という大事なことも忘れてはならないと思っております。現在、行政、地域団体及び企業が連携して、子育てしやすい環境、街づくりを目指しておりますが、東札幌町連としても、今後取り組んでいかなければならない課題の一つになるものと考えております。

私ごとですが、来年80歳を迎え、高齢者の仲間入りを余儀なくされます。

今後は、部員の皆様と協議し部の発展を図っていきたいと思えます。

最後に東札幌町内連合会の皆様がより良い生活環境の中で過ごせるよう心からお祈りしています。ありがとうございました。



敬老祝い品準備



日章中との除雪ボランティア

環境部

町連環境部 部長 佐々木 守

●町連環境部十年の歩み

私は、平成20年度に塩垣徳松氏から環境部長職を引継ぎ、令和2年の現在に至っております。

平成20年度以降、東札幌も一変し、戸建てが減り、代わってマンション群が増えました。ゴミの集積場も変わり、町内に数カ所しかなかったゴミの集積場をなくし、戸建て住宅に対しては、数軒ごとにグループ化してゴミステーションを設置し、マンションには各棟にゴミステーションを設置して頂きました。この設置に際しては、札幌市清掃事務所、ゴミバトの方々と各町内会環境部会の皆様の協力を頂き、お蔭をもちまして東札幌地区では違反ゴミが減り、カラスの被害も少なく、見違えるほどきれいになりました。

また、「東札幌まちづくり協議会」の行事において、同協議会の環境部員や一般の方々が、日章中学校のボランティア活動(春の樹花壇花苗の植栽、秋の公園や公道のゴミ拾い)の支援を行っており、この活動を通じて、中学生の社会体験の機会を図るとともに環境美化に取り組んでおります。これからも気を引き締めて東札幌の環境美化に努めてまいります。

町連環境部の主な年間行事

●街路樹樹花壇花苗植栽

毎年5月に札幌市及び札幌まちづくり協議会から支給された花苗4000〜5000株を、各町内会へ樹花壇の数・広さに応じて分配しており、また、まちづくり協議会と協力して日章中学校植栽ボランティア活動の支援もしております。

●秋の日章中学校清掃ボランティア活動への協力

●春、夏、秋の各町内会清掃活動への啓発

●ゴミ収集日、分別カレンダーのラミネート加工及び配布
札幌市が毎年、各家庭に配布しているゴミ分別カレンダーをラミネート加工し、各町内会に必要数配布しています。各町内会では、ラミネートカレンダーを掲示板やゴミ箱に張り出して頂いております。



日章中との花壇の花苗植え



日章中との花壇の花苗植え



日章中との清掃ボランティア



日章中との清掃ボランティア



日章中との清掃ボランティア

防犯・防災部

町連防犯・防災部部長 鎌田 協資

●町連防犯・防災部十年の歩み

町内連合会創立60周年を迎え、防犯防災部の創立50周年から10年間の活動を振り返り、これからの方向を見出す必要があります。

はじめに、平成31年1月15日、札幌市防災表彰を受賞したことを報告します。これは昭和から継続した永い活動が評価されたものであり、東札幌の防災活動に力を尽くした諸先輩にあらためて感謝するものです。

この10年も伝統を守り継続発展させていくことを掲げ、防犯防災の意識を高める地域活動と、平成23年の東日本大震災を大きな教訓とした防災実技研修に力を入れてきました。

具体的には、地域の防犯意識を醸成するため毎年、4月から11月の期間、月1回の夜間パトロールを継続してきました。

防災実技研修は、心肺蘇生方法、防災資機材の使用法、さらに避難所生活を想定した、ダンボールベッド作成、非常食体験、新聞紙で作る食器・スリッパなど、災害に即した研修を実施してきました。すべてにおいて日赤奉仕団、消防署、まちづくりセンターの支援のもと実施することができました。

平成29年9月には、隣接する豊平町連からの誘いに応じ東園小学校において合同の基幹避難所開設訓練を実施しました。東札幌町連からは少年消防クラブを含め115名の豊平町連を上回る参加がありました。

令和2年はコロナ禍により、町連活動のほとんどを自粛せざるを得ませんでした。防犯防災部は感染症予防を確保すれば安全と判断し、5月の一度を除き、青少年育成委員・少年補導委員の協力もあって夜間パトロールを実施してきました。

この10年の活動を無事に継続できたのは、町内連合会を構成する各町内会の理解と協力の結果であり深く感謝しています。

10年後の町連創立70周年が、何事もなく平和な日常で迎えていることを祈念しています。



東札幌防災訓練



白石区防災訓練



白石区防災訓練



防犯パトロール隊

青少年部

町連青少年部部長 大玉 初夫

●町連青少年部十年の歩み

元号が平成に代わり「令和」となり、新しい時代を迎えることを実感しました。平成時代は、東日本大震災、最近の北海道胆振東部地震など災害が多数あり、現在も復興途中です。

生活環境も大きく変わるなか、児童虐待、いじめなどの重大な事件になった例も、ここ数年少なくありません。

東札幌地区は、働き盛りの世代が多い地区です。単身世代も多く活気ある街ですが、近隣付き合いなどはあまりない人も多いためです。住民同士が声をかけあう、あいさつをすることや子供達、高齢者へのちよつとした気配りが安全を守ることになります。

町内連合会青少年部事業

- 防火のつどい・花火の夕べ
- 東札幌少年少女マラソン大会
- 雪上雪合戦大会

東札幌地区のすべての子どもたちに楽しんでもらえるイベントをと考えつつ、体育振興会、地子連、青少年育成委員会、町づくり協議会等、東札幌各団体との連携協力で、より良い事業を進めていきます。

今年度(令和2年)は、1月16日、新型コロナウイルスス国内初感染者確認から緊急事態宣言に至り、逼迫する医療体制、教育、経済の停滞、国民生活は「自粛生活」から「新しい生活様式」という状況になり、日本全体が大きな影響を受け続けた年となりました。この

ため、東京オリンピックを含めほとんどのスポーツイベントが延期または中止となりました。

町連事業も感染症防止対策のため中止にしました。先が見えない現状から、無事にコロナから解放されるまで待つしかありません。

1年延長の東京オリンピック、マラソン・競歩の札幌開催を祈って!!
関係ないことも書きましたが、早い収束を願っています。

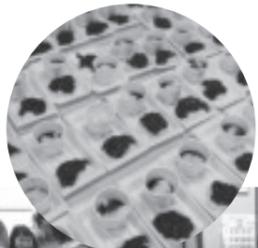
東札幌地区の青少年の健やかな成長と高齢者にも、やさしい安心・安全な街づくりに努力してまいります。



少年少女マラソン大会



雪上雪合戦



おっ!もちつき大会



防火のつどい・花火の夕べ



雪上雪合戦

道路交通部

町連道路交通部 部長 大志田 洋一

◎ 町連道路交通部十年の歩み

町連道路交通部として平成23年度以降の主な活動である「交通安全などの啓発活動への参加協力」「スクールゾーンの安全対策」「生活道路の環境整備に関する行政への要望」など継続して取り組んでまいりました。

いくつかの取り組みについて紹介します。

① 路上駐車防止の啓発活動

白石区交通安全運動推進委員会の支援による「違法・迷惑駐車等防止対策」として白石警察署、白石区土木部、白石区市民部(地域安全担当)、地域が一体となって危険性、迷惑性の高い地区を対象として、放置車両、路上駐車の一掃を図る目的で合同夜間パトロールを実施してきました。

50周年(平成22年度)以前には、公園周辺や交通量の少ない道路の路肩などに放置車両、違法・迷惑駐車が多く見受けられました。平成23年以降から徐々に違法駐車も少なくなり、27年頃の夜間パトロールではほとんど見られなくなりました。これには道路環境(生活道路網の整備)、駐車場の確保、取り締りの協力などいろいろな要因が考えられますが、特に個々のモラル意識の高まりがあったのではないかと思っております。28年からは違法迷惑駐車防止対策として、ポスター掲示、チラシの回覧などによる啓発活動への取り組みに替えております。

② 交通安全に関する啓発活動への参加協力

白石区交通安全運動推進委員会事業計画に基づき4月から11月まで年8回「早朝街頭啓発」を実施しており、また、初夏と秋には「交通安全決起大会・大型街頭啓発」に参加しております。

③ 交通安全ストップマーク点検・貼替

東札幌まちづくり協議会事業の一環として「歩行者用ストップマーク」の貼付、点検、貼替作業がありますが、23年度より各町内道路交通部が中心となって、各町内会それぞれの区域内の危険個所に対応し貼替作業の支援を行っております。また、日頃から東札幌地区における交通安全についての意識を高め、子供たちが悲惨な交通事故に遭わないことを願い、東札幌小学校からの要望を受けて、児童によるスクールゾーン交差点へのストップマーク貼付作業を行う体験学習活動にも支援・協力しております。

④ 生活道路の環境整備に関する行政への要望

毎年5月、各町内会から道路(街路樹及び公園を含む)に関する補修要望書を白石区土木部へ提出しております。

⑤ 冬期間の冬みち対策の実施

課題の多い冬期間について、毎年、関係行政機関の支援をいただき、各町内会あわせて「冬みち対策」に取り組んでおります。つるつる路面への砂まき協力、また、迷惑駐車防止や道路への雪だし防止対策のポスター掲示及びチラシの回覧などを行い、一人ひとりがマナーを守っていただくことで、歩行者及び除排雪作業の支障にならないよう安全な道路確保のため啓発活動を実施しております。



交通死亡事故2000日表彰



町連60周年を迎え、東札幌地区における安全で安心な住みよいまちづくりをめざし、引き続き、各種団体との連携を計りながら交通安全など啓発活動を進めていきたいと思っております。



大型街頭啓発



大型街頭啓発



大型街頭啓発



大型街頭啓発



大型街頭啓発



大型街頭啓発

女性部・交通安全母の会

町連女性部部長 佐々木 マリ子

●町連女性部十年の歩み

平成15年に白石に転居してきて、それまで一度も町内会に関わったことの無かった私でしたが、町内会の方に声をかけていただき、女性部の活動からスタートしました。その後、力不足を感じながらも、東札幌町内連合会女性部長の重責を担わせて頂き現在に至っています。初めて地域のことに関わり、たくさんの方々がご尽力されて、この東札幌地区を支えていることを知り、陰の力があってこそ今があることができませんでした。

女性部の最大の行事は、白石区ふるさと祭りでの白石音頭への参加です。毎年、東札幌町内連合会より12名の踊り手が参加します。昔から参加している人はもちろん、新しい人にも積極的に声をかけをし、参加を呼び掛けています。白石音頭を絶やさないとということからも大事にしております。初めて踊る人も東札幌会館で何度も練習を行い、新たな人間関係を築いていくこともできます。秋には、東札幌小学校へ使用済みタオルで作製した雑巾を贈呈しております。校舎が新しいこともあり、清掃活動に積極的に取り組んでおり、雑巾が喜ばれているようです。

春と秋のがん検診、使用済み切手収集および贈呈なども、地道な活動ですが行っております。10年ほど女性部長を行っておりますが、女性部は色々な行事のお手伝いもたくさんあり、女性の力は偉大だとつくづく感じております。これからも女性部は、優しく明るく団結して、一つ一つのことを大切に行っていきたいと思っております。



女性部リーダー研修会(平成28年)



女性部リーダー研修会(平成29年)

【町連 交通安全母の会】

●町連交通安全母の会十年の歩み

交通安全母の会のメンバーは、東札幌町内連合会女性部のメンバーがそのまま兼務というかたちで、発足から現在に至っています。

東札幌地域の交通安全のために白石区民早朝街頭啓発への参加をしており、また、新入学児童たちを絶対に交通事故に遭わせないという気持ちで、4月に交差点で旗振りなどの取り組みを実施しております。

交通安全母の会のモットーは、「交通安全は家庭から」です。今の時代、両親が共働きのご家庭も多いとは思いますが、朝の慌ただしい中でも、子供たちが家を出るときは一言「気をつけてね」と声をかけて欲しいものです。子供だけではなく家庭内でも積極的に声をかけをし、家族全員で交通安全への意識を高めてほしいと願っています。

高齢者が犠牲になる交通事故が毎年多いと聞き、夕方暗くなる10月の初めに、白石区交通安全運動推進委員会の協力を頂き、東札幌クラブ友の会・東札幌交通安全母の会合同交通安全教室を開催しております。頭の体操クイズなども取り入れるなど、とても有意義な教室です。一つ一つの行動を安全確認しながら、一日一日を過ごしていきたいと思っております。

町連交通安全母の会の主な年間行事

- ・早朝街頭啓発(年5回)
- ・新入学児童登校指導(4月)
- ・クラブ友の会との合同交通安全研修(10月)
- ・交通安全母の会幹事会(年5回)
- ・交通安全母の会定期総会(4月)

町連各部の主な歩み

町連女性部の主な年間行事

- ・女性部長、副部長会議(年5回)
- ・がん検診のとりまとめ(5月、10月)
- ・白石区ふるさと祭り白石音頭での参加、お手伝い
- ・女性部リーダー研修
- ・東札幌小学校への雑巾の贈呈
- ・古切手収集及び贈呈



古切手の収集



東札幌小学校へ雑巾の贈呈



新入学生お祝い



秋の大型街頭啓発



白石区ふるさと祭り

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」

◀ [各町内会(自治会)の主な歩み]



東札幌 第一町内会

- 町内会設立:昭和29年4月
- 町内会加入世帯数:402戸
- 所在地:1条1丁目~1条2丁目

第二町内会十年の歩み

東札幌第一町内会副会長 **有村 光輝**

東札幌町内連合会創立60周年に対して心から、東札幌第一町内会会員一同から祝意を申し上げます。

又、新型コロナウイルスに対して、日夜奮闘されている会員の医療従事者の方々、各種施設にて介護に従事されている介護職員の方々に対して心から感謝を申し上げます。会員の皆様には今までに経験したことのないコロナウイルスにて長期間に渡り自粛を余儀なくされ、ストレスの溜まる日常生活をされていると思います。もう少し頑張りましょう。

さて、私共の町内会の構成は、分譲マンション6棟、賃貸マンション3棟会社アパート1棟、戸建て住宅12軒、個人会員7世帯の400世帯と法人会員4社にて町内会を運営して居り中堅の町内会です。

町内会役員のない中で、なんとか少数の町内会役員にて「子供ラジオ体操」「子供みこし」「こどもお楽しみ会」「秋の日帰り旅行」等のイベントを多くの会員皆さんの参加を頂き実施して居ります。

その他の活動として「敬老の日対象者への記念品およびお祝金」「小学、中学校入学時の記念品」「新生児へのお祝金の」更に特徴として「年一度の全会員世帯へのゴミ袋の配布」を実施して喜ばれて居ります。

東札幌 第二町内会

- 町内会設立:昭和31年9月
- 町内会加入世帯数:110戸
- 所在地:2条1丁目~2条2丁目

第二町内会十年の歩み

東札幌第二町内会会長 **齋藤 正夫**

東札幌第二町内会の付近は、昭和25年頃から国鉄札幌駅の貨物ヤードがあったため、多くの工場がありました。地下鉄の駅ができてからは、工場が減りはじめ、大きなマーケット、マンション等が多くなりました。昭和の終わりころ、平成においてはマンション建設が加速しました。町内環境は、大きなマーケット、病院、白石警察署等生活に役立つ施設が多く恵まれています。

◎活動状況

- 1 歩道上に設置してあったゴミステーションを清掃事務所、ゴミパトロール隊の協力により民地へ設置できたことは大成功です。
- 2 私道から市道への変更には、松浦市議による協力により解決できました。
- 3 防犯灯のLED照明の推進。
- 4 令和2年度コロナウイルス対策で町内会活動の休止。



南郷通り(地下鉄東札幌駅付近)



南郷通り(東札幌2条1丁目付近)



東札幌3丁目線



が、これからの課題としては、まず第一に役員への成り手が不足していると言う事です。幸いに我が町内会は40歳代から50歳代の現役世代の人達が多く、積極的に活動頂いて居りますがまだまだ役員が不足して居ります。

これからは「独り住まいの高齢者の見守り」「防災体制の連絡網」「分譲マンションの管理組合の理事会との連絡」等の充実に向けて体制づくりを強化して行きたいと考えて居ります。

今後は更に東札幌町内連合会のご指導を頂きながら、東札幌第一町内会の会員と連絡を密にし「子供とお年寄り」「安心・安全な街づくり」「気軽に挨拶の出来る町内」を目指し役員一同邁進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



秋の日帰りレクリエーション



子供お楽しみ会



町内会「レクリエーション」



町内会「新年の集い」



6町内会合同「子供盆踊り」

東札幌 第三町内会

第三町内会十年の歩み

東札幌第三町内会会長

吉川 勝男

東札幌町内連合会の創立60周年を心よりお喜び申し上げます。

これまで、共に築き上げてきた輝ける歴史を、全ての会員の皆様と共に祝いし、喜び合いたいと思います。

また、私ども第三町内会が、町内連合会の一員として、ご支援・ご指導を頂きましたことにお礼を申し上げます。

私ども第三町内会は、昭和30年に設立されました。平成27年には創立60周年を終え、今70年に向い、年月を重ねているところでございます。

町内連合会には、昭和36年の町連結成時に、他の9町内会とともに加入致しました。

現在、私どもの地区は、地下鉄東札幌駅を有し、また、大型スーパーイオンや大型商業施設ラ・ソラ、また、道銀、北海道信金、大型遊戯施設イーグルや商店街等、館が一入ったドーナツに例えられ、周囲はマンション・アパートが林立、都市化が進みました。

一方、緑の木々にセパレートされ、散策やサイクリングなどの癒しの空間コッロドもあり、今日、魅力ある素晴らしい街に発展しました。

- 町内会設立：昭和30年10月
- 町内会加入世帯数：315戸
- 所在地：3条1丁目～3条3丁目 (一部)

これまでの先輩の皆様のご尽力に、改めて敬意と感謝を申し上げます。

白石区は、今年開基150年となります。明治4年11月、仙台藩片倉家の家臣たちが、国道12号線沿いに入植し、歴史が始り、先人の努力により、白石村横町と呼び、水田と畑の純農村地帯に開拓されました。ここで、私共、町内会の歩みを少し振り返ってみます。

当町内会の設立時は、まだ田園が随所に残っており、町内は準工業地帯で、石炭販売会社やゴム会社、繊維会社や倉庫群などがあり、一般住宅は少数で、町内会員は40名程度との事です。

都市基盤である、道路・公園・上下水道等も、完全に整備されておらず、苦勞の多い生活環境でした。昭和36年の町連に加入した当時は、経済が活発化の途上にあつて、当地区は都市化が徐々に進み、工場や倉庫群が次々と撤退しました。

昭和51年6月に、地下鉄東西線が開通し、当地区に東札幌駅が設置されて交通の利便性が高まり、これに伴う大規模スーパーの進出や大型マンションの建設が一気に進み、大きく発展してきました。

その後、平成15年には、雑草で覆われていた、旧国鉄東札幌跡地の当町内会の隣接地区に、札幌市の国際交流・情報交換の拠点となる「札幌コンベンションセンター」が開設されたこと、もう一つは、平成20年11月に、当町内会の区域内の、旧国鉄跡地に大型商業施設(現在ラ・ソラ)が開設されたことです。

これにより、当町内会を含む、コンベンションや商業施設周囲の各地区の環境設備はさらに進展し、同施設を核とした、近代的な街並みへと変化してきました。

私共第三町内会は、本年、満65年を経過し、多くの変遷をたどり発展してきました。



町内会「清掃活動」

年度	主な出来事
昭和30年	町内会設立 初代会長 河原一二氏
昭和36年	東札幌町内連合会結成に伴い 他9町内会とともに加入
昭和51年	地下鉄東西線開通 当町内会に東札幌駅開設
昭和53年	大型スーパーダイエー開業(現イオン)
平成3年	イーグルピュアシティ東札幌開業

第三町内会の主な歩み(昭和30年～令和2年)

現在町内会の地域には、世帯数は約600戸を数えます。

当町内会の事業活動は、総務部、会計部、社会福祉部、環境部、防犯・防災部、道路交通部、青少年部、女性部の各部門で活発に実践されております。

現在の主な活動の概要は、近隣町内会との合同事業として、◎6月に実施の「子供みこし祭り」(3町内会)、◎8月の「子供盆踊り」(6町内会)が定着しております。

また、東札幌町内連合会の合同事業として、「Xmas会や餅つき大会」など多くの事業を年中行事として、実施しております。

また、私共町内会の、◎定期総会、◎新年生へのお祝い贈呈、◎ラジオ体操、◎日帰りレクリエーション、◎新年の集い、◎敬老の日には長寿者へ記念品の贈呈、◎町内清掃活動(春・夏・秋)等々を実施しており、これらの事業により地域の絆が深まっております。

町内会の目的は「町内の発展と親睦を図り、他町内会との連絡・調整を行い、以て安全で安心して暮らせる生活環境を維持発展させる」ことです。また、温もりのある地域づくりを目指しており、支え合いによる、高齢者の地域福祉を進めております。

特に、高齢化、核家族化の急速な進行が生じており、町内会の皆が連携協力し、日常生活の中で、お一人暮らし高齢者の方への気遣い、心遣いにより、「見守り訪問活動」や「交流会」へのお誘い等を、今後尚一層進めて参る所存です。

どうか皆様、今後共、尚一層、ご指導・ご鞭撻を頂きます様、何とぞよろしくお願い申し上げます。

年度	主な出来事
平成7年	町内会創立四十周年記念祝賀会
平成15年	旧国鉄東札幌跡地に札幌コンベンションセンター開設
平成16年	地下鉄東札幌駅大通方面行エレベーター設置される
平成17年	町内会創立五十周年記念祝賀会
平成20年	複合商業施設イース札幌開業(現ラソラ)
平成23年	地下鉄東札幌駅新札幌方面行エレベーター設置される
平成24年	町内マンション使用網型ごみサークル撤去
平成25年	町内アパート戸建網型ごみステーション撤去
平成26年	9月 クリーンリバーフェイネス東札幌完成
平成27年	町内会創立六十周年記念祝賀会
平成28年	町内会所有街路灯5基の内3基市に移管
平成29年	3月 道央信金(現北海道信用金庫東札幌支店)開業
平成30年	5月 大型商業施設ラソラ開業(旧イース)
令和元年	7月 白石こころーど東札幌トンネル内タイルアート製作完成
令和2年	1月 「新年の集い」アサヒビル園にて開催
	3月 コロナウイルス感染拡大により各事業中止

東札幌 第四町内会

- 町内会設立:昭和35年4月
- 町内会加入世帯数:306戸
- 所在地:4条1丁目~4条2丁目

第四町内会十年の歩み

東札幌第四町内会会長 只野利男

町連60周年記念式典が行われるに当たり心よりお喜び申し上げます。

東札幌町内連合会が、昭和35年発足以来今日まで60年間先人の方々のたゆまぬ努力で、地域の発展を引き継ぎながら、60周年という大きな節目を迎えられましたことに心よりお喜び申し上げますとともに、私共第四町内会が、町連の会員として日頃よりご支援、ご指導を頂いていますことに厚くお礼申し上げますと存じます。

私共、第四町内会は町連と同じく、昭和35年発足し60周年を同じく迎えることが出来ましたことに一重に町連の組織があり地域振興のためにご指導があったからこそと重ねてお礼申し上げます。

さて、この10年間の歩みとして、私は記録として残すことは、新型コロナウイルス感染でありまして日本は基より全世界が感染となり、計画していた東京オリンピックが延期となり感染防止の為町内会各会議、各イベント事業が全部中止となり未だ終息の予測がつかないでいます、一日も早く以前の生活に戻れることを願っている所であります。

顧ますと、私共の町内会は地下鉄東札幌駅近くで

ます。

結びになりますが、今後新たな歴史を刻みつつ、東札幌町内連合会がより一層飛躍と発展されますことをご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

第四町内会の主な歩み(平成23年~令和2年)

主な出来事	平成23年	平成25年	平成26年	平成27年	平成29年	平成30年	令和2年
YOSAKOIダイエー前広場手伝い	東芝地先交差点信号機設置要望(北海道警察)	町内会活動集パンフレット作成	町内会活動集パンフレット作成	イース地先丁字路信号機設置要望(北海道警察)	イース地先交差点信号機設置済(北海道警察)	イース地先丁字路交通安全道路標識設置済(白石土木)	ゴミ袋町内会会員に還元 新型コロナウイルス全世界猛威 感染防止の為各会議イベント全中止

第四町内会の主な年中行事

主な行事	1月	2月	3月
第四町内会新年会	定期総会	定例役員会新年度予算関係協議	定例役員会年6~7回開催

近郊に於ける公共施設と、商業施設がありまして、特に最近では乗降客数も多く都市化で年々人口も増加傾向にあると思えますがその中で、東芝地先の横断歩道に4年間にわたり、信号機設置要望に対し設置されませんでしたこと、地域の方々には安全安心で住民生活に安心感を与えられたことに感謝を申し上げますと存じます、又反面町内にも必然的に変容差を感じる中で要望意見が求められてきましたその中で、ら・そ・ら商業施設とコメダ珈琲店の丁字路に信号機設置要望があり、3年間要望して来ましたが中々現状は難しいことであり、一層交通安全には注意をしなければならぬと思っております。

又、環境問題につきましては、ゴミの有料化に伴いゴミステーションに於いては、カラスの害による飛散防止を含めて役員の方々も苦勞しましたが、地域の協力を得て箱型に設置したことは大きな成果と思っております。

今後の課題としては、町内会構成は戸建て住宅が少なく、分譲マンションと、賃貸マンションが占める割合が多く、若年層に対する町内会加入推進であり、入会に対する意識向上の考え方を模索しつつ、今回60年に当たり年間活動パンフレットを作成して理解度を深めたいと思っております。

私共の町内会も60周年としての先輩の方々も築いた事業を継承しつつ、新年会をはじめ、他の町外に日帰り研修旅行、環境における花壇整備、町内会合同による子どもみこし、盆踊りや隣接町内会等々の交流を深め親交を重ねながら皆さんの意見を聴取し活動をしていきますので数多くの参加を望む所であります。

今後におかれましても、更なる地域振興のため、各先人、先輩たちが築いてくれた知恵と豊かな人間性を培うための幸せ、連帯、親睦、発展のために努力をしたいと思いますのでよろしくお願ひ申し上げます。



新年会



町内一斉ゴミ拾い



夏休みラジオ体操

第四町内会の主な年中行事

主な行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
交通安全街頭啓発	町内会一斉清掃 春・夏・秋実施	北海道神宮祭子どもみこし3町内会合同	子ども盆踊り6町内会合同イオン正面前広場	敬老祝い品の贈呈 80、88、90歳以上該当者	街路樹花壇苗植え350株	夏休みラジオ体操 第3、第4合同	ら・そ・らハウイン参加協力	街路樹花壇跡片付け	他1~12カ月各担当部町連事業参加協力



6町内会合同子供盆踊り



3町内会合同子どもみこし



日帰り研修旅行

年度	主な出来事
令和2年	札幌コンベンションセンターと防火安全講習会 防災ハンドブックの全戸配布
令和元年	ゴミステーション整備完了 応急手当・健康ハンドブックの全戸配布
平成30年	町内街灯のLED化と札幌市移管
平成29年	町内会会則の改正と会則全戸配布
平成28年	野林会長退任慰労会開催
平成27年	町内会会則の改正と会則全戸配布
平成26年	創立60周年記念行事(札幌コンベンションセンター秋祭りの中で開催)
平成25年	札幌コンベンションセンターとゲームコーナーや盆踊り担当
平成24年	防火訓練(東札幌公園)
平成23年	防火訓練(札幌コンベンションセンター夏祭りに)
平成22年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成21年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成20年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成19年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成18年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成17年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成16年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成15年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成14年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成13年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成12年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成11年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成10年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成9年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成8年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成7年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成6年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成5年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成4年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成3年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成2年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)
平成1年	防火訓練(札幌コンベンションセンター)

第五町内会の主な歩み(平成23年〜令和2年)

現在、町内の状況としては高齢化が進み町内会役員の担い手が少なく行事等の運営に支障が出始めているのが実態であります。

戸建が減少していますが、マンションの増加で若年層・子供が増加してきているので何とか取込みを図り、明るい活発な町内会にしていきたいと思っております。

第五町内会十年の歩み

東札幌第五町内会会長 **長谷川 清春**

当町内会は昭和29年に設立され、今年で66周年を迎えました。

この10年間を顧みると、大きな変化のあった10年間であります。

平成26年9月、創立60周年記念式典を札幌コンベンションセンターで盛大に行われましたが、町内会役員による手作りの記念式典であり、白石消防署との防火訓練・炊出し実演、手書きによる町内の歴史展示、町内在住の若者による音楽演奏・ダンス演舞等、皆が楽しめた式典となりました。

平成29年3月、野林利雄会長が退任されました。27年間の長きにわたり町内会長を務められ、現在の安定した町内活動の基盤を築いて頂き、会長退任後も高齢者福祉活動である「だいでサロン」の開催に自宅を開放し活動を支えて頂いております。

平成29年4月、町内会則を全面改正し全戸に配布を完了しました。

平成30年11月、町内街灯48基をLED照明に取替、町内私有地設置の8基を除き40基を町内会管理から札幌市管理に移管し、電気料金的大幅な削減が実現しました。

東札幌 第五町内会

- 町内会設立:昭和29年4月
- 町内会加入世帯数:231戸
- 所在地:5条1丁目～5条2丁目
6条1丁目～6条2丁目



だいでサロン:町内にお住まいの65歳以上の方のコミュニケーションの場を月1回午前中野林さんの自宅で開催。平成24年に準備開始して、平成25年より始めました。



平成26年創立60周年記念行事で、野林元会長に感謝状贈呈(札幌コンベンションセンター)



平成27年8月に、札幌コンベンションセンターと東札幌第五町内会合同の避難所運営についての防災講習会を行い、平成27年に札幌市より表彰されました。



平成27年8月に、札幌コンベンションセンターと東札幌第五町内会合同の避難所運営についての防災講習会を行い、平成27年に札幌市より表彰されました。



平成25年夏祭り子ども盆踊り(札幌コンベンションセンター)



平成28年札幌コンベンションセンターとの防災講習会



平成25年夏祭りゲームコーナー(札幌コンベンションセンター)



令和元年札幌コンベンションセンターで防火安全講習会



平成30年子どもみこし(産業振興センター前)



平成30年子どもみこし(札幌コンベンションセンター前)



平成30年子どもみこし(ブランディア前)

東 札 幌 一 条 町 内 会

- 町内会設立:昭和36年4月
- 町内会加入世帯数:345戸
- 所在地:1条3丁目~1条5丁目

一条町内会十年の歩み

東札幌一条町内会会長 土岐博昭

町連創立六十周年を心からお祝い申し上げます。町連六十周年の歩みと共に、私共の町内会も発足して六十年の月日が過ぎました。

まずはじめに挙げなければならないのは、住みよい街づくりを目指し、地域活動をここまでつくりあげて頂いた歴代の会長をはじめ、役員の方々、そして地域住民の皆様のご苦勞に、改めまして敬意と感謝を申しあげたいと思います。

ここで、町内会の十年のあゆみを少し振り返ってみたいと思いますが、私共の町内会も福祉の増進、住みよい街づくりを目指して活動してきましたが、特筆すべきものは、別表にも記した「まちづくり協議会」の事業として、サイクリングロードの「東札幌一号线トンネル」と「東札幌トンネル」に4年の歳月をかけて、タイルアート壁画が完成したことです。このことにより、トンネルは明るくきれいになり、落書きもなくなりました。

今までの主な活動を紹介しますと、まずは多くの人との交流を図る、新年交礼会、家族レクリエーションバスツアーに、夏休みラジオ体操。一条緑地での実施は平成24年からで、参加人数は、子供・大人とも約

百人以上の参加が定着している。美しい街づくりのために、街路樹への花植え、春・秋の町内清掃や、ごみステーションの清掃なども行っています。資源回収は、ごみの減量化と財源確保を目的として、もう35年以上前より続いておりますが、これは役員同士の絆と、親睦も深めながら、回収業者任せにせず毎月一回6名の役員で、雨の日もがんばっております。これも偏に会員の協力の結果と受け止めています。次第です。

また、町内が、管理する防犯街路灯は、平成19年度までに(65灯)総てを市に全面移管しているが、残っていた私道の私設防犯街路灯5基は、平成27年4月にLED化に工事が完成。

夏祭り子供盆踊りは、平成20年より22年まで行っていたが、23年春に一条緑地が全面芝張り工事を行ったため、工事後の芝生を養成する面から、子供盆踊りの開催を断念し、中止となった。

このため、近隣のダイエー前で六町内会が開催している、東札幌子ども盆踊り実行委員会に、一条町内会の加入を要請。8月より子ども盆踊りに仲間入りすることができました。

町内に唯一30年ほど前からあった大型のパチンコ店が、平成30年に撤退し、その跡地には大型の高層分譲マンションが建設されました。地域には、この十年で高層の分譲マンションが、3丁目と4丁目に2棟完成し、町内のマンションは7棟となりました。このことにより、町内会の加入戸数も一気に増えていったが、その反面、数年して管理組合の意向で、マンションごと脱退する棟も出て、町内会加入世帯数は、大きく変わっていない。

平成23年度からは、町内会便りとして「町内会通信」を発行。年3回、回覧に入れ、町内会の活動内容をお知らせしている。町内もますます進む高齢化社会にあって、役員も

高齢化で退任する人や、町内から転出する人も出て、役員数は年々減っている。

そこで、新役員の獲得に毎年力を入れ、早く役員の若返りを図り、町内会を継承したいと、真剣に取り組んでいます。職場の定年延長などもあり、なかなか困難となっているのが現状です。

今後とも、これらの課題を克服し、町内会の発展に向けて運営を図り、魅力ある町内会を目指し、活動を進めてまいりたいと思っております。

例年実施している事業

- 総会・二役会 定例役員会(年4回開催)
- パートナーシップ排雪の実施
- 新入学児童への入学祝の贈呈
- 新入学児童登校交通指導
- 交通安全早朝街頭啓発に参加
- 町連防犯パトロールに参加
- 春・秋の町内清掃の実施
- 春の街路樹への花植えの実施
- 日赤社資募集・共同募金への協力
- 夏休みラジオ体操の実施
- 東札幌町内会合同子ども盆踊りの開催
- 家族レクリエーションバスツアーの実施
- 敬老祝い品の贈呈
- 役員慰労懇親会の開催
- 新年交礼会の開催
- 資源回収の実施(年12回)
- 「一条町内会通信」の発行(年3回)

一条町内会の主な歩み(平成23年)

年度	主な出来事
平成23年	一条緑地公園全面芝張り工事完了 一条緑地での子ども盆踊り開催中止を決定 東札幌合同子ども盆踊りに加入参加

年度	主な出来事
令和2年	新型コロナウイルス対応で役員会他の行事を12月まで中止 東札幌一条線間(米里行啓通)の歩道バリアフリー工事
令和元年	「東札幌アベニュー」地鎮祭に参列 クリーンリバーマンション
平成30年	胆振東部地震と停電の影響でバスツアー中止 豊園小学校六十周年記念式典出席
平成29年	13班の18戸をA班・B班の二班に分離 「東札幌トンネル」南側壁面のタイルアート壁画完成(町内2か所のトンネル終了) 白石区複合庁舎完成祝賀会出席
平成28年	「東札幌トンネル」北側壁面のタイルアート壁画完成
平成27年	緑栄会館運営委員会解散 私設防犯街路灯のLED化工事完成(5基) クリーンリバーマンション「東札幌スクエア」町内会に全戸加入(14班) 「東札幌一号线」トンネル南側壁面のタイルアート壁画完成
平成26年	サイクリングロード4丁目に待望の出入口完成 「東札幌一号线」トンネル北側壁面のタイルアート壁画完成(まちづくり協議会)
平成25年	クリーンリバーマンション「ウエスト」棟町内会を脱退(各世帯の任意加入となる) サイクリングロード4丁目間の再整備工事完成
平成24年	四町内会合同災害图上訓練(DIG研修会)緑栄会館サンスタージマクション町内会を脱退 飛翔保育園開園(町内会加入) 町内会の名入れウィンドブレーカーを作成



交通安全早朝街頭啓発に参加



新入学児童登校交通指導



パートナーシップ排雪を実施



夏休み早朝ラジオ体操(一条緑地公園)



資源回収の実施(月1回)



東札幌トンネルのタイルアート制作作業



ハイジ牧場バスツアー(昼食風景)



新年交礼会の開催



家族レクリエーションバスツアー



街路樹への花植え

東札幌 中央町内会

- 町内会設立：昭和38年4月
- 町内会加入世帯数：480戸
- 所在地：2条3丁目（全域）

中央町内会十年の歩み

東札幌中央町内会会長 **高丸 禮好**

東札幌町連創立60周年を心よりお慶び申し上げます。また、町連役員の皆様方のご努力に敬意を表すると共に、厚く御礼を申し上げます。

東札幌中央町内会は昭和38年に発足し、平成24年に創立50周年を迎え、平成25年1月には創立50周年記念祝賀会を開催しました。

当町内会のエリアは東札幌二条三丁目全域です。南郷通りや米里行啓通りに面し、地下鉄東札幌駅やイオン東札幌店などの商業施設も近く、町内には病院やクリニック、どんぐり公園などもあり、比較的利益便性の高いまちです。

当町内会の加入世帯数は480世帯で、東札幌町連の中では4番目の世帯数となっています（令和2年1月現在）。

平成31年3月には、地域住民に町内会の活動内容を知って頂くことと、町内会の加入促進、役員募集等を目的とした「町内会ガイド」を作成し、地域内の全世帯に配付しました。令和2年度にはホームページを立ち上げ、町内会活動の「見える化」を図ると共に会員等への情報発信力を高めていきたいと考えています。

当町内会では安全安心で住みよいまちづくりにつとめると共に、子どもみこし、子ども盆おどり、日帰り研修（ユニニの湯）、新年会など親睦を深めるいろいろな行事を行い、会員みんなが楽しめる町内会活動をめざしています。

町内に4本ある中通りのうち3本は昭和51年までに市道化されましたが、三樹会病院南側の通称「2の通り」は私道のままでした。平成26年度に町内会と住民有志が募金活動などを通じて道路用地の市への寄贈を働きかけ、平成27年にすべての道路用地が札幌市の所有となりました。札幌市では平成29年度から東札幌2条3丁目全域の測量を行い、令和元年までに「2の通り」の道路境界線と私有地の地積を確定しました。その結果、令和元年12月11日の第4回定例市議会において市道認定案が可決し、「2の通り」は札幌市道「東札幌2条3丁目6号線及び7号線」となりました。

また関係機関などのご協力により中通りの整備が進められ、平成25年に「4の通り」、平成26年に「3の通り」、平成27年に「2の通り」、平成28年に「1の通り」が完全舗装化されました。これらの過程で道路のアスファルト舗装（80mm厚）ばかりでなく、中央排水溝の設置、電柱の整理、街路灯の整備、幅員していた上水道管の整備、上水道の一部耐震化、消火栓の設置などが行われました。これらに引き続いて、平成29年には東札幌3丁目線、令和元年には米里行啓通りの歩道のバリアフリー化工事も進められました。

街路灯に関しては、白熱灯、水銀灯からナトリウム灯、LED灯に移行してきました。平成23年には、18基の街路灯が札幌市管理、16基の街路灯が町内会管理でしたが、順次LED化などの整備を進めるとともに2基増設し、令和2年4月現在、私有地の1基を除き、35基すべての街路灯が札幌市管理に移行しました。

【環境部】

ごみボックスの巡回、どんぐり公園の巡回・管理、ます花壇花植え、町内清掃

【防犯防災部】

街路灯・防犯カメラの管理、防犯パトロール、大災害への備え（防災訓練、自主防災活動）

【青少年部】

青少年健全育成に関する各種行事の開催・参加ーラジオ体操、子ども焼肉パーティー、花火の夕べ、七夕飾り、餅つき大会、クリスマス会など

【道路交通部】

町内中通りの除排雪、道路補修要望処理、交通安全啓発、交通安全ストップマークの貼付

【女性部】

各種イベントのお手伝い、健康管理、交通安全啓発など幅広くフォロー

各町内会（自治会）の主な歩み

東札幌中央町内会各部の事業

【総務部門】

日帰り研修旅行（ユニニの湯、新年会などの親睦行事の開催、子どもみこし、子ども盆踊り、役員会7回 総会、回覧、ホームページ、会計等の事務作業

【社会福祉部】

ひとり暮らし高齢者の見守り、敬老祝品の贈呈、日赤社資募集、共同募金



東札幌中央町内会ガイド（平成31年3月）



日帰り研修--ユニニの湯（令和元年9月）



日帰り研修--ユニニの湯（平成28年9月）



子どもみこし（平成28年6月）



ます花壇の花苗植え（平成26年5月）



防犯カメラの設置（令和2年8月）



焼肉パーティー（平成26年8月）



花壇の花植え

シヨンに設置することに成功しました。
 これと平行して、戸建てゴミステーションをどうするか、関係する住民に集まってもらい、住民説明会を開き話し合いをもちました。
 しかし、話し合いは難航し、総論賛成私の家の前はダメとゆう意見が多く、説得するのに時間がかかりましたが、三年がかりで全ステーションを新しく設置することになりました。
 地域外から来られる方から、「二条町内はほんとうにきれいなところだね」とお褒めの言葉を頂いています。
 振り返ってみますと、行政の力、地域の方々の協力、町内会役員の団結どれ一つ欠けていても成功しなかったと思います。
 これからは町内会役員の高齢化で運営が大変な時代になるかと思いますが、七十年に向けて前進したいとおもいます。

二条町内会十年の歩み
 東札幌二条町内会 会長 松賀 重雄
 平成二十四年正月、今井会長が急死し急遽会長になり今日に至っておりますが、この十年を振り返ってみますと、ごみ問題との戦いだったと思います。
 多くの町内会が直面している問題にごみ問題があります。私たちの町内会もご多分に漏れず長い間悩まされてきました。
 我が町内会は、地下鉄白石駅を抱えてマンシヨンが多く、全体の八割を占めております。残りの二割が会社と戸建てであります。
 私が会長に就任する前は、ごみステーションとは名ばかりで、その辺に落ちていた板きれで囲った粗末なものでした。いつでもカラスに散らかされ夏になると、不正ごみの下から大きなネズミが出る始末です。
 この汚い町内会をどうするか本当に悩み、町内会の役員と何度も話し合いました。結果これは町内会の方だけではどうにもならないため、行政(清掃事業所)の力を借り五年計画で取り組むことになりました。
 始めにマンシヨンのオーナー管理会社にごみ箱の設置をお願いしましたが、なかなか聞いてもらえません。粘り強く働きかけ、三年がかりで約七割のマン



- 町内会設立:昭和35年4月
- 町内会加入世帯数:1,105戸
- 所在地:2条4丁目~2条6丁目

年度	平成23年	平成24年
主な出来事	創立五十周年記念祝賀会(フローラ)やまびこ夏まつり新たな体制で再開 今井会長死去 第十二代会長松賀重雄(現在) 第六十一回公衆衛生大会(深川市)で連合会長賞を受賞 ポブラ若者活動センターターミナルハイツに移転オープン ゴミステーション廃止に伴い住民説明会を開催	平成24年

二条町内会の主な歩み(平成23年~平成24年)



子供みこし



やまびこ夏祭り



二条町内会旗

年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
主な出来事	二十五年度ゴミステーション廃止に伴い住民説明会を開催する クリーンさつばろ研修会(市民ホール)事例発表をする 北海道社会貢献賞(かでる2・7)伊藤美紀子氏受賞する ポブラ若者活動センター主催二条町内会共催第1回ハロウィン開催する 二条町内会廃品回収始まる(第3水曜日)収益は子供行事に限定 白石区複合庁舎開所 電線共同溝工事着工(2条6丁目)	町内会管理の街路灯LEDに変える工事始まる コーデイネーター育成セミナー開催する 胆振東部地震発生	平成から令和に変わる 町内会管理の街路灯正式に札幌市に移管 バリアフリー工事始まる(4丁目) 子供食堂始まる(毎月第4火曜日) やまびこ公園改修住民説明会開催	新型コロナウイルス札幌で発生 二条町内会総会中止 子供御神輿中止 やまびこ夏まつり中止	令和2年			

二条町内会の主な歩み(平成25年~令和2年)



やまびこ夏祭り



やまびこ夏祭り



- 町内会設立:昭和35年4月
- 町内会加入世帯数:295戸
- 所在地:3条3丁目~3条6丁目

三条町内会十年の歩み

東札幌三条町内会 会長 柴元博

東札幌町内連合会設立60周年を迎えるにあたり歴代の町内会長及び役員の方々はもとより、会員の皆様のご苦労に対して心から感謝申し上げます。

歴史を掘り返すと、明治4年11月旧仙台藩白石城主片倉小重郎の家臣らが開拓使貫属として望月寒の地に入植されたのがこの地の始まりです。

ちなみに今年(令和2年)は白石開基150年を迎えることとなります。

昭和35年には横町が東札幌と改正され、その時に当町内会が設立され現在に至っています。先人たちは畑作・稲作・果樹園などを営みながらこの地を守ってきました。

さて昭和51年地下鉄東西線開通により急速に都市化され、さらに平成28年11月地下鉄白石駅の所に白石区複合庁舎ができ、公共施設・商業施設・病院・マンションやアパート等々、充実し利便性の良いことから人口密度が高く住環境は良い立派な街並みになりました。ここ数年の町内会の変化を見ますと、高齢化が進み、住みなれた会員の転出もみられるようになり、その跡地は新しい賃貸アパートマンション等新築され、若い世代の会員が入居して子供たちの数も



子供みこし



子供みこし



子供みこし

増え町内会としても将来に希望を抱いております。しかし、一方では単身世帯や高齢者の独居世帯も多くなったため町内会の加入率の低下・役員の担い手不足などを招いており、どのようにして会員を確保していくかが今後のもう一つの大きな課題となっております。

また、冬みちの除排雪の問題は費用も高く財政的には厳しい状況ですが、緊急時には人命にかかわること等を考え、パートナーシップ制度を活用して継続していききたいと思っております。

共同ゴミステーション(道路際)を撤去して敷地内に専用ゴミステーションを設置し、町内の環境美化に努めました。さらに高齢者の見守りや敬老祝品の贈呈、青少年の育成など老いも若きも地域の中で生き生きと過ごしていけるような活動を進めております。

この度、札幌市自治振興功労者表彰(平成30年)を受けました。これも、ひとえに皆様方のご協力とお力添えのお陰であり、この度の賞を励みとして努めさせていただきます。



札幌市自治振興功労者表彰

「安心して住める町内会を合言葉に」町内会の人々と親睦を深め福祉の増進、住み良い町づくりを目指して努めてまいりたいと考えております。

今後とも皆さんの一層のご尽力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

三条町内会の主な歩み(平成23年~令和2年)

年度	主な出来事
令和2年	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為総会ははじめ大勢の集まる行事中止
令和元年	パートナーシップ排雪 雪不足のため中止
平成30年	専用ゴミボックス助成 ます花壇の花壇日章(中)生徒・町内会
平成29年	東園小学校防災基幹避難所設置(豊平地区・豊平区東札幌地区合同)訓練実施 専用ゴミボックス一カ所設置 子供みこし高齢化により解散
平成28年	専用ゴミボックス8カ所設置 花見(毎年)
平成27年	パートナーシップ排雪 雪不足の為中止 日章中学校生徒と清掃ボランティア雨で中止 親子レクリエーション(円山動物園)
平成26年	白石区防災訓練日章(中)参加 こころ〜ど「マイルアート事業」(26年~29年)参加
平成25年	青少年部女性部合同 親子レクリエーション(伊達時代村)
平成24年	青少年部女性部合同 親子レクリエーション(いちご狩り・パークゴルフ)
平成23年	専用ゴミボックス設置推進 新設8カ所共同ネットゴミステーション 2カ所撤去 パートナーシップ排雪(毎年)



三条町内会空撮



三条町内会町並み



三条町内会町並み

東札幌 四条町内会

- 町内会設立:昭和36年3月
- 町内会加入世帯数:878戸
- 所在地:4条3丁目~4条6丁目

1. 創立から現在までの経緯

東札幌四条町内会の創立は東札幌町内連合会と同じ昭和36年(1961年)2月12日です。区域は現在と同じ東札幌4条3丁目から6丁目までの範囲ですが、加入世帯は77戸と準世帯(街灯費協力世帯)18戸でスタートしました。

上記の加入世帯数の推移を見ますと東札幌地域の発展の様子が解ると思います。
昭和51年の地下鉄東西線の琴似・白石間の開通、昭和57年の新札幌までの延伸により交通の便が飛躍的に良くなり人口が増えています。
東札幌四条町内会でも同様に当初は戸建住宅が増加していましたが地下鉄の開通と共に木造の共同住宅、更にコンクリート造の共同住宅、特に最近では単身者用の共同住宅が一段と増えてきています。
それに伴い戸建住宅の高齢者、特に単身高齢者が増えていきます。
又、単身者用マンションに住む若者も増え、二極化が進んでいます。
町内会活動においても現在の役員は班長を除き46名ですが、10年前の平成23年から引き続きの役員は25名と半数以上となって役員の高齢化が進んでいます。役員若返りが今後の課題となっています。

加入世帯数の推移

	年	一般世帯数	単身世帯数(準世帯数)	合計
創立時	1961年(昭和36年)	77	18	95
20周年	1980年(昭和55年)	368	50	418
30周年	1990年(平成2年)	410	198	608
40周年	2001年(平成13年)	327	317	644
50周年	2011年(平成23年)	378	438	816
60周年	2020年(令和2年)	410	468	878



防災資機材庫(くまごろう公園)



四条文庫(東札幌小学校)



令和元年新年会

2. 平成23年から令和2年までの主な出来事

- 平成23年(2011年) 創立50年 最後の余情会(1泊2日の旅行同好会)を実施(平成2年設立)
- 平成26年(2014年) 創立50年記念事業として東札幌小学校寄付し四条文庫を設立
- 平成28年(2016年) くまごろう公園に防災資機材庫を設置
- 平成28年(2016年) 最後のくまごろうの巡行を実施
- 平成30年(2018年) 共用ゴミステーション周りの排雪を実施(以降年2回実施)

3. 町内会として単独の主な活動

(東札幌町内連合会及び各種団体の活動を除きます。)

- 総会、三役・部長・組長会、役員会の開催(役員会は7回)
- 新年会の開催
- 広報誌の発行(随時)
- 同好会、サークル活動への補助(現在2団体余情グリーン会、ひまわりの会)
- 敬老祝い品の配布(町連の祝い品配布に該当しない80歳以上の人)
- 小学校、中学校の新生入生への祝い品配布
- 町内会レクリエーション及び青少年部レクリエーション、ボーリング大会の実施
- 小学校の夏休み期間中のラジオ体操(3条町内会と共催)
- 資源ゴミの回収
- 町内会所有の街路灯の点検修理及びLED化により札幌市への移管
- ゴミステーションの点検整備及び周りの除排雪



平成27年町内レク(温泉とパークゴルフ)



第55回(平成28年)総会挨拶

東札幌 共栄町内会

- 町内会設立:昭和36年3月
- 町内会加入世帯数:1,470戸
- 所在地:5条3丁目~6条6丁目
(一部を除く)

共栄町内会十年の歩み

東札幌共栄町内会 会長 宮口庸

東札幌町連の創立60周年を、これまでの輝かしい発展の軌跡を綴った記念誌の刊行を、お祝い申し上げます。

さて、私共共栄町内会も同じく60周年を迎え町内会の発展の為に、ご尽力いただいた多くの会員の皆様には、心から敬意を表する次第でございます。

残念ながら、今年は新型コロナウイルスの影響で多くの活動、行事が制約されておりますが、この誌面をお借りして私ども町内の活動を述べさせていただきます。

共栄町内会は、町連の中で会員数が一番多く、二つの大きな公園があり、大変住みやすいところです。最近特にゴミ問題に積極的に取り組み、大変きれいな街であると多くの皆様より評価いただいております。これも、環境部の皆様と行政の協力で、道路上のゴミステーションを廃止して私有地における専用ゴミ箱を設置されたことが、まちの美化向上に大きく貢献しています。

また、最近若い人の担い手が少なく苦勞しているようですが、私たち会員の積極的な勧誘で少しずつですが、会議等に顔を出してくれる人が増加しつつあります。

つあります。

財政面でも大型マンションの増加により、余裕ができております。

さて、最近私共町内に転居した方より、「町内会に入ることで何か得になりますか?」と質問を受けることがありますが、私ははっきりと「ありません」と答えるようにしています。何故なら、「この地域に縁があつて住む様になつたので、町内のために何か協力したい」と言っていたらと思います。

結びになりましたが、今後とも、花植え、歩こう会、施設のお年寄りを招待してのバーベキューパーティー、子供みこし等、大切に継承していききたいと思っております。また、東札幌町連のために微力ではありますが、協力していきたいと思っております。



新一年生



スキー大会



新年交礼会



定期総会



町内会一斉清掃



子供みこし



バーベキュー祭り





- 町内会設立:昭和50年3月
- 町内会加入世帯数:153戸
- 所在地:1条6丁目

まくらぎ町内会十年の歩み

東札幌まくらぎ町内会会長 佐藤 克則

昭和50年の3月1日に町内会が誕生してから45年という歳月が流れました。

ふるさとづくりは、私達が住む街をよく知ることから始まります。白石という「ふるさと」の開墾に燃えた開拓者の血と汗と涙の結晶、東札幌という「ふるさと」を住みよくするために先駆者が注ぎ込んだ情熱、まくらぎという「ふるさと」に根を下ろして住みよい街を創造すべく邁進された諸先輩のご努力、私達が楽しく生活できるのは、先達の切り開いた道の上を歩んでいるからほかならないのです。初代会長佐野清氏から現在九代会長に至っていますが、東札幌まくらぎ町内会はまだまだ若い町内会です。これからも新しい息吹が吹き込んで造り変えられていくでしょう。町内会創立当時82世帯の発足から、現在153世帯です。今後の課題として町内会に加入されていないアパート、マンション等に住まわれている方の町内会に対する関心を高める取り組みが必要だと考えております。



- 町内会設立:昭和54年12月
- 町内会加入世帯数:73戸
- 所在地:1条5丁目

団地自治会十年の歩み

東札幌団地自治会会長 金澤 勝俊

私が小学5年の時、白石横町469番地(現在の東札幌1条5丁目)に越してきました。当時この辺は畑の真ん中で、横の千歳線を列車が通る時は、地震並の揺れがありました。街灯も公園も商店も無い、この一角に設立されたのが緑栄町内会でした。その後の緑栄会の活動は町内会の範となり、数々の表彰状・感謝状を賜ってきました。

その緑栄町内会の真ん中に出来たのが現在の団地自治会(昭和54年12月設立)です。当初は同じ町内の仲間として、(以前からの住人が多数入居した)一緒に活動をしていたのですが昭和61年に完全分離となったのです。団地自治会と緑栄会の比率は半々でしたが、この事が一因となり、緑栄町内会の衰退に繋がったのです。

私も一時札幌を離れ、この団地の住人となり、縁があったのか会長職を受けてから10年目に成りました。以前の緑栄会の活動を知っている私には、この団地自治会の活動はもの足りなく感じてなりません。居るに角活気が無い。活気の無い現因の一つは、居住者同士の集まりが無い事だと感じました。集める為には?とバーベキューパーティーを開催しまし

東札幌まくらぎ町内会この十年の主な出来事

年度	主な出来事
平成23年	東日本大震災を教訓とした重点事業を提案 土木事務所へ町内道路整備とアスファルト整備を要望 北海道町内会連合会の広報コンクールで佳作入賞 未整備道路の整備工事開始
平成24年	町内道路最終整備工事開始 整備道路にLED照明4基設置決定 防災資材取り扱いの講習会実施
平成25年	豊園小学校PTA主催の声掛け運動に参加 札幌防災センター震災体験研修会実施
平成26年	東札幌まくらぎ町内会規定改定
平成27年	緑営会館業務委託による最終処理報告 白石区防災訓練実施参加
平成28年	まくらぎ公園遊具改修工事
平成29年	東園小学校防災基幹避難所開設訓練実施参加 新規ゴミステーションの設置と助成金請求
平成30年	東札幌町内連合会役員研修参加 ゴミ回収資源改定の実施
令和元年	

例年実施している事業

- 新年会の開催
- 総会・役員会の開催
- まくらぎ公園の清掃5月から11月実施
- 春・秋の町内一斉清掃実施
- 6月・9月一週間の安全指導と声掛け運動
美園1条交差点にて実施
- 夏祭り・ラジオ体操・花火大会の開催
- まくらぎ公園落ち葉清掃4回実施

た。取りあえずは盛況でしたが顔ぶれは総会出席者と変わらず、会の金を使って飲む為にやっている(総会の事)との陰口と同じだと思いました。又、思った以上に下準備に役員の負担が大きいが、一度限りで終わってしまいました。が、会費を有効に使って皆に喜ばれるには?頭を悩ませました。皆に喜ばれるかもと、正月にお餅を配布した事が有ります。当団地は最高でも74世帯にしか成りませんので、全世帯に配ったとしても、たかが知れております。と思っていたのですが、反応は様々でした。おおむね好意的に捉えられていたのですが、アルギーをお持ちのかたも、嫌いだと云う方も。これも一度で終わりに成りました。

当団地では、毎年2回程草刈りを行っておりますが、草刈り後の袋詰めにしても結構な重労働であり(90リットルの袋で150以上)、協力して下さる方も、少なくなっております。町内会活動はボランティアだから、と云ってしまえば其れまでであり、ボランティアだから協力しなくても良い、と成ってしまします。私の考えは、町内の為に苦勞したのだから、それに対して感謝の気持ちで、協力者に対して多少では有りますが、ゴミ袋をお配り致しました。これは毎回続けております。おかげ様で協力者が増えました。

自治会の活気が無い原因の一つには、高齢化がありました。当団地が建築された時に入居された30代40代の方々もそれなりの歳に。10年前には、80代の方は数人でした。それで、役員会に於いて80・90歳の誕生日に祝い金を出そうと決めたのです。それと同時に、万一の事が有った時に連絡出来るようにと、家族構成及び緊急連絡先の調査を致しました。これを基に誕生祝い金を支給し始めたのですが、毎年毎年4・5名の方が誕生日を迎えているのです。これには私もびつくり。少ない世帯数では有りますが、一人でお

まくらぎ町内会の重点課題

- ゴミステーションへのゴミ出しもマナー向上
- 町内活動の積極的な参加
- 防災訓練の実施
- 役員不足の解消
- 町内会会員加入の促進



住まいの方も居ります。過去には、奥さんが入院中にご主人が亡くなった事も有りました。そう云う事故を防ぐ為も含めて、緊急連絡先の調査をしたのです。或る夏3階の窓が2ヶ所開いていてカーテンが垂れ下がっている。他の住人に聞いたら一週間も開いていないとの事。小雨が降っているので呼び鈴を鳴らすに、応答なし。緊急連絡先に連絡するも応答なし。住宅管理会社に連絡し居場所を探して貰って解決しました。昨年度は、二度も緊急連絡先の方と警察に来て貰う事が有りました。二度共に残念な結果と成りましたが、これは調査をしていたおかげで、早めに解決出来た事です。

活気の無い自治会に成った原因の一つに、若者の居ない事です。現在中学生一名、高校生二名、小学生は0です。市営住宅と云う名目上、訳ありの方も、年金生活者もおります。それなりの年齢の方は、皆働いております。私も現在75歳ですが、生活の為に働いております。

役員ではないが、自治会の手助けをして下さっている方は、皆80歳を超えております。こうした中で、自治会の役員に成って下さる方はほぼ0です。活気がない、なんとかしなければとの思いは、この10年で消えてしまいました。このままで行けば、会長職を引き受けてくれる方は、もう出ないでしょう。

東札幌 六条団地 自治会

六条団地自治会十年の歩み

東札幌六条団地自治会 会長 高橋 久男

東札幌町内連合会創立60周年を迎えられたことに敬意とお祝いを申し上げます。また、これからも地域の発展に尽力されることを願っております。

残念ながら、当、六条団地自治会は平成30年4月に町内連合会を退会しております。内部事情とはあれ同じ地区に住む住民として、恥ずかしく残念な気持ちであります。ただ、この経験を種に新たな自治会の在り方、仕組みを考え直せたらと思っております。又、皆様の前で、「恥ずかしながら…」と言える日が来る事を願って努力していく所存です。

当、自治会も他町内会と同様に高齢化が進み、高齢集合住宅化し、少ない役員での活動は主に高齢者対策に終始しておりますが、UR都市機構も同様の危惧を抱いており、お互いに情報交換、行事の立案などを協力しております。なかなか大家と店子が一緒にならざるは、無理せず、バランスのよい関係を維持するよう心掛けております。

いずれにしても、住民同士が仲良く、元気に楽しくという「理想」に少しでも近づける努力をしていけたらと考えております。



カーリンコン(月1回)



敬老お祝い会(年1回)



高齢者よろず相談会(令和2年)



出張販売(月1回)



お片付け講習会(令和2年)



防災訓練(年1回)

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」

【諸団体の主な歩み】



東札幌体育振興会

会長 丸亀孝行

● 東札幌体育振興会十年の歩み

平成から令和へと新たな時代を迎えたこの10年で、まずは東札幌町内連合会創立60周年誠にありがとうございます。

町内連合会様はじめ各町内会・各種団体の皆様には、日頃から体育振興会行事への参加ご協力を心から感謝申し上げます。

さて、当会におきましてこの10年の歩みでございますが、今まで通り東札幌小学校体育館の学校開放（通年火曜日・日曜日）、日章中学校グラウンドにて朝野球大会（6月・9月）、各部の大会等、皆様のご協力のおかげをもちまして継続させて頂いております。

さらに10年の間に新しい行事と致しまして、東札幌小学校の体育館をお借りしまして「東札幌オータムフェスティバル」を企画開催致しております。以前は、町内会・職域団体対抗「大運動会」を永年にわたり開催してまいりましたが、参加者の減少・高齢化及び近隣からの騒音等苦情も寄せられる事もあり、残念ながら現在は開催を見送っております。これにより、新たに「東札幌オータムフェスティバル」を企画致し東札幌町内連合会様の多大なるご協力もあり、昨年まで4年連続開催しております。お子様からご高齢者まで屋内で簡単に遊べるスポーツとして、ストラックアウト・ボーリング・輪投げ・フロアカーリング等多数の種目を用意して楽しんで頂いております。

しかしながら、東札幌町内連合会創立60周年の記念すべき年に後世語り継がれるであろう「新型コロナ

ナウイルス」の発生により、令和2年の各種団体のほぼ全ての行事が中止、もしくは延期となり誠に辛く悔しい思いをされていることと存じます。いつ収束するか分からないウイルスですが、次年度も、これからも70周年、100周年に向かって、皆様とご一緒に尽力し東札幌地区の一員（団体）としてご協力させて頂きます。

最後になりますが、今わたくしが東札幌体育振興会の会長として皆様と活動できるのは歴代の会長様方が勿論ですが、誠に残念ながら急逝された前任の和田博会長による教えと、実行力そして唯一無二人柄のおかげだと思いい、今後も努力・精進してまいります。



オータムフェスティバル(令和元年10月)



オータムフェスティバル(令和元年10月)



オータムフェスティバル(令和元年10月)



オータムフェスティバル(令和元年10月)

東札幌地区子ども会連絡協議会

会長 高尾修二

● 東札幌地区子ども会連絡協議会十年の歩み

東札幌町内連合会が、創立60周年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。また、町連の皆様には、青少年部をはじめ我々地区子連の事業に関しましては、様々なご協力を頂き感謝の思いでいっぱいです。

さて、我々の事業は、子供たちとのふれあいの場所を春夏秋冬に開催しております。春には入学・卒業関連事業、夏には子どもまつり、ラジオ体操、秋にはマラソン大会、冬にはクリスマス会、かるた大会等です。今年度（令和2年）はコロナ関連にて事業が開催できませんが、各子ども会でも様々な工夫をして行っております。

子どもたちを取り巻く社会状況は大きく変化してきましたが、諸先輩から受け継いできた志に変わりはなく、地域に住む子どもたちの成長を見守り続けてまいります。

地域の子どもをめぐる諸問題は、いつの時代におきましても、地域の大人たちと関わり、愛情に触れることが、問題解決の糸口となるのではないかと考えます。相互に連携を図りながら、素晴らしい活動を続けられますことを、ご期待申し上げます。

終わりに、東札幌町内連合会をますますのご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます、お祝いの言葉といたします。



ひがしさっぽろっ子まつり



ひがしさっぽろっ子まつり



クリスマス会



クリスマス会



クリスマス会

東札幌地区社会福祉協議会

会長 丸亀鐵治

●東札幌地区社会福祉協議会 十年の歩み

●結成：昭和41年4月1日

●目的：東札幌町内各種団体を構成員として関係機関の相互連携を密にし、相協力して明るく住みよい地域社会を作り、住民福祉に寄与する。

●主要事業として、主要事業には敬老の日、お祝い品贈呈(町連共催)広報誌「おもいやり」の発行。

●助成事業には、異世代交流事業(クラブ友の会)青少年育成会(カルタ会)があります。

●平成8年5月から福祉のまち推進事業が開始され、地区民生委員協議会との連携のもと、1、ふれあいいきいきサロン(毎週水曜日)2、子育てサロン(ぐーちょきぱー)3、福まちバスツアー4、福まち研修会5、お楽しみ配食弁当6、あつたか交流会7、年賀状の送付(80歳以上独居者)8、まちづくり協議会事業への協力等を行っています。

●平成2年9月12日白石区社会福祉協議会が設立された時点で加盟し、福祉の充実に寄与することとなりました。

●これらの事業活動費は市社会福祉協議会、町内会、各加盟団体、協力会費(4社)、農事組合から協力を頂いて、更に充実した事業の推進に努力しております。

歴代会長

- 初代 粕谷貞一(昭和41年～49年)
- 二代 武縄潤治(昭和50年～55年)
- 三代 若松久二(昭和56年～59年)
- 四代 出倉政数(昭和60年～63年)
- 五代 小田義昭(平成1年～9年)
- 六代 島津博(平成10年～13年)
- 七代 稲場和夫(平成13年～16年)
- 八代 雲田一郎(平成17年～21年)
- 九代 丸亀鐵治(平成22年～現在)

東札幌地区社会福祉協議会役員(令和元年～令和3年)

顧問	上瀬戸正則
会長	丸亀鐵治
副会長	高橋唯之
副会長	本田鐵男
副会長	宮口庸
副会長	熊谷節子
事務局長	松賀重雄
事務局長	吉川勝男
事務局長	八重畑智子
会計長	橋場邦雄
会計	小牧早苗
監査	粕谷繁
監査	布川賢一

●常任委員	
遠藤俊朗	丸亀由美子
齋藤正夫	小牧豊治
只野利男	谷千枝子
長谷川青春	高尾修二
高丸禮好	
土岐博昭	
柴元博	
鴻池佳秀	
高橋久男	
佐藤克則	
金澤勝俊	
赤坂秀夫	
丸亀孝行	
上島きそ子	

構成団体(令和2年現在)

- ・東札幌15単位町内会
- ・東札幌地区民生児童委員協議会
- ・東札幌地区青少年育成委員会
- ・東札幌クラブ友の会
- ・クリーンさっぽろ衛生推進協議会東札幌支部
- ・東札幌防犯協力会
- ・札幌白石交通安全協会東札幌支部
- ・東札幌地区交通安全実践会
- ・東札幌体育振興会
- ・東札幌地区統計調査員協議会
- ・東札幌青色申告会
- ・札幌市白石地区保護司会東札幌分区分
- ・東札幌農事組合
- ・札幌市立東札幌小学校
- ・東札幌小学校PTA
- ・札幌市立日章中学校
- ・日章中学校PTA
- ・日赤奉仕団東札幌分団
- ・東札幌会館運営委員会
- ・緑友クラブ
- ・東札幌交通安全母の会
- ・自衛隊協力会東札幌分会
- ・東札幌地区子ども会連絡協議会
- ・白石警察署少年補導連絡協議会東札幌支部
- ・東札幌少年消防クラブ
- ・東札幌食生活改善推進委員会
- ・北海道第二六区東札幌祭典区

福祉のまち推進センター(福まち)

委員長	高橋唯之	委員	大志田和子
副委員長	布川賢一		大須田幸子
事務局長	吉川勝男		大盛芳彦
事務局長次長	横井千鶴子		熊原緑
会計長	小牧早苗		酒井由子
委員	和由美子		高橋久男
	赤坂秀夫		田村朗
	浦田玲子		長谷健治
	大江教之		

東札幌地区福祉のまち推進センター(略称福まち)は平成8年5月に福まち運営委員会として運営を開始致しました。5年後の平成13年2月に東札幌会館が完成し、会館内の一室に「福まち」の看板が掲げられました。

平成16年2月に福祉推進員を募集、福祉推進委員会を設置致しました。福祉推進員は、東札幌町内連合会、全ての15単位町内会から、会長・副会長、他にお願ひし、活動を開始致しました。

現在、東札幌の80歳以上の「見守り」対象者は218名おり、活動を15単位町内で、福祉推進員74名、民生委員39名、福まち運営委員18名の131名により活動しております。《基本事業》として、推進員は「新・福まちスタイル」の活動手法で、支援対象者を「そと見守り」又「インターホン」越しの声かけ等を行っております。

《福まち事業》は、地域で、お互いに支え合う環境を整え、「誰もが安心して暮らせる地域社会を築く」事を目的に市社協・区社協に協力して頂いております。

また、「福まち」は、地区社会福祉協議会の組織内にあり、事業を企画し、民生・児童委員の手により、各種事業をお知らせし、実行しております。



広報誌「おもいやり」



配食弁当



福まち定例会



子育てサロン「ぐーちょきぱー」



いきいきサロン「やまびこ」東札幌



ふれあいバスツアー



助成事業「クラブ友の会」



協賛事業「若手漫才90分」

東札幌地区青少年育成委員会

会長 丸亀 由美子

● 東札幌地区青少年育成委員会十年の歩み

東札幌地区青少年育成委員会の歴史は、昭和61年の制度再編成から数えると30年を超え、その前身である「青少年問題協議会」(昭和29年)を経て、札幌市により昭和47年に制度化され「青少年育成委員会」となつてからは、ほぼ半世紀の時が経とうとしています。

この間、地域の皆様から温かいご支援、ご協力をいただきながら、子ども達の健やかな成長を願ひ活動してきました。また、諸先輩方から受け継いだ「子どもたちは地域の宝物」の想いを大切に、委員皆でアイデアを出し合いながら時代に合った活動を心がけてきました。

この10年の委員会活動を振り返って感じるのは、以前にも増して学校や地域と手を繋ぎ合った活動が増えてきたということではないでしょうか。

当委員会の委員は18名ですが、札幌市の中では珍しく校長先生、PTA会長が委員会の一員となり、委員として一緒に活動していただいています。これは東札幌地区育成委員会の伝統として引き継がれていることですが、これにより新しい事業を立ち上げる際など学校やPTAとの連携が取りやすく、スムーズに実行に移すことが出来ていると感じます。

その一つとして紹介したいのは、平成25年9月に立ち上げた「ひがしさっぽろみんなの音楽会」があります。赤ちゃんを連れての方からご高齢の方まで、身近な

場所で気兼ねなく生の音楽に触れてもらいたい、との想いで企画したものです。開催するにあたり東札幌小学校には、多大な協力をいただきました。その音楽会も昨年で7回を数えます。今年、コロナウイルスを考慮し中止となったことはとても残念なことでした。

2年目まではゲストの方の演奏だけでしたが、3年目より東札幌小学校合唱団「メロディ」の子ども達にも出演いただき、キラキラ輝く瞳で一生涯命演奏してくれました。

5年目では、日章中学校合唱部に出演いただき、心に沁みる歌声を響かせてくれました。

7年目では、日章中学校OBで編成されている混声合唱団「あすなろ」の皆さんが、深みのある歌声を披露してくれました。2年目より音楽会の最後に会場全員で「ふるさと」を歌っていますが、アンケートにあったご要望でした。

回を重ねるごとに地域に住む子ども達にも出演してもらおうようになり、「ひがしさっぽろみんなの音楽会」は、まさに東札幌に住む「みんなの音楽会」になってきたのではないのでしょうか。

そして、この音楽会をこれまで続けて開催出来ているのは、東札幌小学校サテースクール運営協議会、東札幌まちづくり協議会のご協力を頂いているからこそ、感謝申し上げます。

● 育成委員会活動を紹介します。

1. 啓発学習部

地域の有識者を迎えての学習会、広報誌「育成」の発行、区育成連全委員研修会・施設訪問の連絡調整。

2. スポーツ・文化レクリエーション部

カルタ(百人一首)大会・カルタ練習会・ひがしさっぽろつ子まつり・スノーキャンドル作り(日章中学校参加協力)雪だるま作り

3. 非行化防止・環境浄化部

地区パトロールの実施・「青少年を見守る店」の登録店推進と連携・防犯推進協議会合同パトロールへの協力。

その他として地域小・中学校の入学式・卒業式・運動会・学校祭などに出席。中学校区青少年健全育成推進会。体育振興会・町内連合会主催子ども対象スポーツ行事に参加。

東札幌町づくり協議会(もちつき大会)に協力。地区子ども会行事に協力。白石区子ども会(遊芽カーニバル)に協力。東札幌小学校フェスティバルに参加協力。ぽんぽこまつり協力(東札幌児童会館)。白石区ふれあい健康マラソンに協力。成人式に協力。白石区中学生の主張発表会に協力。



東札幌小学校フェスティバル



かるた大会



雪だるま作り



雪だるま作り



スノーキャンドル作り



ひがしさっぽろみんなの音楽会



ひがしさっぽろみんなの音楽会



ひがしさっぽろみんなの音楽会

東札幌地区統計調査員協議会

会長 柴元博

◎設立 昭和39年2月15日

◎任命権者 都道府県知事

◎身分 国の委託調査の場合と都道府県の業務調査に分かれ、夫々「非常勤特別国家公務員」又は「非常勤特別地方公務員」とする。

調査項目は大半は国(総務省・財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省)であり、加えて北海道の小売統計、住民基本台帳人口移動調査などである。

統計データは、まちづくりを進めるうえで道しるべとなっており、そのデータを集めるためには調査員の皆様の力が不可欠です。

個人情報に対する意識の高まりから、調査に協力していただけない方や不在がちのため面談できず、調査依頼できない方が増加するなど、円滑な統計調査の実施が年々難しくなっております。

また、五年ごとの国勢調査(令和2年)では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、世帯の皆さまと調査員との対面を極力避けるよう調査方法を変更しています。このため、原則「インターネット」か「郵送」での回答方式となっております。

東札幌統計調査員協議会 役員名簿

歴代会長

- (初代) 雲田 藤助 (二代) 松村 栄松
- (三代) 民 幸吉 (四代) 三橋 明
- (五代) 宮崎 親之 (六代) 坂井 哲郎
- (七代) 柴 元博

現役員及び会員12名

- 会長 柴元博(白石区連) 常任理事
- 副会長 吉川勝男(白石区連) 理事
- 会計 坂井良典(白石区連) 理事
- 会計監査 赤坂秀夫(白石区連) 代議員
- 堀口敏行(白石区連) 代議員



平成24年度2月研修会



札幌市統計功労者表彰式

札幌市自衛隊協力会東札幌分会

分会長 柴元博

東札幌町内連合会創立60周年を迎えこの節目に記念誌を発行されますこと心からお祝い申し上げます。

この自衛隊協力会の目的は郷土の安全を願う自らの手で守るといふ使命を担う一方地震や水害などの災害時の出勤や重大事故の救出活動等国民を守る活動を行っております。

今後とも私たちは、そうした国民や国を守るために活動する自衛隊への理解を促進し継続して取り組んでいきたいと考えておりますので何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

設立経過

昭和34年 札幌市地方自衛隊協力会 結成
 昭和38年 札幌市自衛隊協力会と改称
 昭和39年4月1日 札幌市自衛隊協力会東札幌分会 結成

歴代会長

- (初代) 武縄 好夫 (二代) 粕谷 貞一
- (三代) 武縄 潤治 (四代) 宮崎 親之
- (五代) 壽崎 忠一 (六代) 雲田 一郎
- (七代) 山口 佳夫 (八代) 笹木 辰繁
- (九代) 伊藤 勇 (十代) 本田 鐵男
- (十一代) 柴 元博

主な出来事

- 一、防衛施設等の見学
- 二、航空機(ヘリコプター)の体験搭乗
- 三、北部方面音楽隊演奏見学
- 四、第18普通科連隊雪像創作激励慰問
- 五、第11師団第18普通科連隊各種記念行事に参加

役員(令和2年6月現在)会員32名
 顧問 上瀬戸正則 相談役 伊東勇 本田鐵男
 分会長 柴元博
 副分会長

- 齋藤正夫
- 土岐博昭
- 只野利男
- 会計 大江教之
- 監査 大玉初夫
- 林良幸
- 幹事 赤坂秀夫
- 宮口庸
- 一條忠義
- 三浦トシ子



平成28年10月 防衛施設見学会 札幌市自衛隊協力会白石協議会



東札幌小学校 スクールゾーン実行委員会

会長 丸亀 鐵治

東札幌小学校スクールゾーン実行委員会は、教員、保護者、各町内会長、交通安全指導員、スクールガードなどの方々と構成されております。年二回、委員会を開催し、そこで確かめたことをもとに、児童の交通安全に関わる活動を行っております。また、適切な安全対策のために、白石区役所、東札幌まちづくりセンター、白石警察署、白石区土木センター、札幌白石交通安全協会、白石厚別地区ハイヤー・タクシー交通安全対策協議会(まこと交通株式会社)などの多くの機関の方にも、ご出席いただき、児童の安全を図っています。六月には日常のスクールゾーンでの児童の安全について、十二月には冬季の道路の安全について話し合います。

毎年、札幌白石交通安全協会の西村専務理事を講師として、保護者の街頭における児童の交通安全指導方法を学ぶ研修会を開催し、保護者の交通指導、見守り隊を結成しております。小学校では毎年児童に向けた交通安全教室が行われます。児童一人一人が、交通安全教室で学んだことを守れるよう、日々の街頭啓発を行っています。

当委員会が児童の重大事故防止のため、積極的な交通安全活動を推進してきたことから、平成二十六年八月二十一日、東札幌小学校において「お祝い会」を開催しました。この際、北海道警察音楽隊を招聘し、地域とともに喜びを一つにしました。

また、当委員会では東札幌小学校の児童の交通事故防止を目的に交通安全活動に努めておりますが、地域や関係団体と連携を取り、進めていくこと



が、地域全体の交通安全につながっていくと考えております。子供たちの安全・安心を守るために、地域の方々をはじめとする多くの皆様にお力添えを頂いております。これからも当委員会の活動にご協力ください。

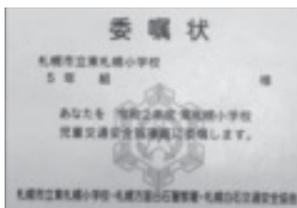
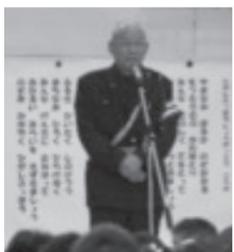


この十年間の活動からいくつか紹介します。

・児童交通安全指導員制度

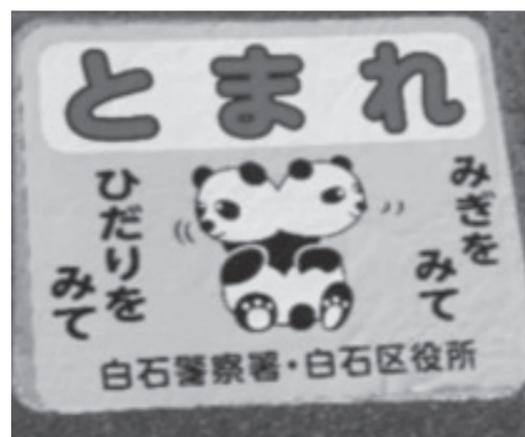
この取り組みは、小学四年生以上の児童に白石警察署、札幌白石交通安全協会、東札幌小学校より「交通安全指導員」の委嘱状を渡すというものです。全国的にも類を見ないこの取り組みは、平成六年度よりこの東札幌小学校で始められました。平成十七年には白石区内全ての小学校で行われ、毎年三千人の児童に指導員を委嘱しております。

毎年五月に、白石警察署長と札幌白石交通安全協会から委嘱状を渡しています。令和二年度は、コロナウイルス感染症の予防のため、全校放送により札幌白石交通安全協会会長からメッセージを伝えて頂きました。この取り組みを通して、子供たちには交通安全に対する高い志を持って頂きたいと思っております。



・交通安全子供自転車競技会

全国大会に通ずる北海道大会に平成二十一年第十四回大会から平成二十五年第四十八回大会まで、五回の大会に出場しました。第四十七回、第四十八回大会では三位に入賞しました。大会の前には東札幌体育館において、札幌白石交通安全協会 西村専務理事の指導の下、実技と学科の練習を約一ヶ月半行い、自転車走行マナー・知識・技能が試される大会へ積極的に参加してまいりました。



・交通安全ストップマーク貼り
六月、小学校の児童委員会と、東札幌まちづくり協議会、白石警察署、東札幌まちづくりセンター、札幌白石交通安全協会の方で、校区内にある注意が必要な交差点において、車道を横断する手前の歩道上にストップマークを貼り付けております。ストップマークは、

キャラクターとひらがなによる注意書きが表示されており、低学年の通学児童や未就学児童でもわかりやすくなっております。この活動は、十一年間実施され、マークは東札幌まちづくり協議会から提供していただいております。



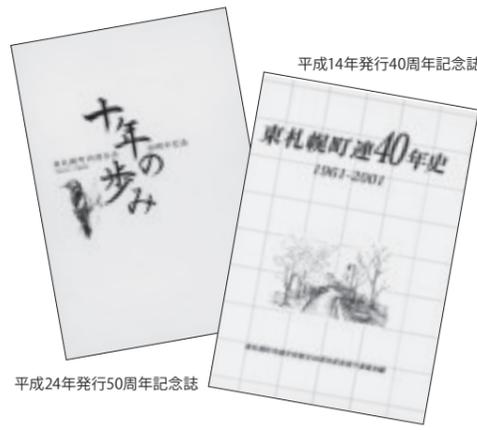
第22回白石区ふるさとまつり



第22回白石区ふるさとまつり



第二十六回札幌祭典区お神輿渡御供奉員の方々



平成14年発行40周年記念誌

平成24年発行50周年記念誌



懐かしの町内大運動会



懐かしの町内大運動会



空撮で見る昭和29年の東札幌

東札幌60年の歩み

年月日	主な出来事
平成26年 4月1日	東札幌緑栄会が解散
平成23年 1月6日	東札幌町内連合会創立50周年 記念祝賀会開催
平成22年 11月18日	50周年記念事業として南郷通に「危険横断禁止」看板を7基設置
平成22年 6月5日	札幌コンベンションセンターにてAPEC 貿易担当大臣会合開催
平成21年 10月13日	東札幌地区交通事故ゼロ2,000日達成
平成21年 7月1日	札幌市全域で家庭ゴミの有料化を実施
平成20年 11月21日	旧国鉄東札幌駅跡地にイース札幌開業
平成18年 7月19日	東札幌1条地区再開発事業（高層マンション、メデイカル施設等完了）
平成16年 4月1日	白石区東札幌連絡所が東札幌まちづくりセンターに改称
平成15年 9月1日	旧国鉄東札幌駅跡地 さつぽろ大地公園開設
平成15年 6月1日	旧国鉄東札幌駅跡地 札幌コンベンションセンター開業
平成13年 3月22日	東札幌町内連合会創立40周年記念祝賀会開催
平成13年 2月28日	現在の東札幌会館竣工
平成9年 3月25日	東札幌図書館開館
平成2年 11月11日	東札幌町内連合会創立30周年記念祝賀会開催
昭和59年 3月27日	東札幌児童会館開館
昭和56年 5月24日	ふれあいの並木道に桜126本植樹
昭和55年 11月17日	東札幌町内連合会創立20周年記念祝賀会開催

年月日	主な出来事
昭和51年 6月10日	地下鉄東西線 琴似～白石間が開通（昭和57年3月21日に新札幌まで延長開業）
昭和49年 8月13日	旧千歳線跡地に白石サイクリングロードが完成（ふれあいの並木道）
昭和47年 4月1日	札幌市の政令都市移行に伴い白石区となる東札幌連絡所を開設
昭和40年 4月1日	東札幌巡査派出所を設置（平成10年12月25日に建て替えし竣工）
昭和40年 1月19日	東札幌小学校開校
昭和37年 8月1日	東札幌会館竣工（平成12年7月まで使用）
昭和37年 4月1日	東札幌郵便局開局
昭和36年 2月12日	東札幌町内連合会結成
昭和35年 12月3日	日章中学校開校
昭和35年 3月31日	札幌市、旧横町地区を東札幌と町名改正
昭和34年 10月11日	豊園小学校開校
昭和26年 12月20日	東園小学校開校
昭和25年 7月1日	白石村が札幌市に編入
大正15年 8月21日	北海道鉄道開通（東札幌駅開設）（昭和19年国鉄買収、昭和48年線路撤去）
明治5年 5月20日	横丁（後に横町）通（現米里行啓通り）開通
明治5年 5月4日	同右入植者の一部が現在の東札幌地区に入植
明治4年 11月15日	旧白石藩が現在の白石区国道12号線沿いに入植

東札幌地区及び東札幌町連主な歩み



空撮で見る平成8年の東札幌



旧東札幌会館



新会館建設開始作業

東札幌60年の歩み



東札幌会館落成記念式典(平成13年)



起工式盛會(平成12年)



竣工祝賀會(平成13年)



年月日	主な出来事
令和4年 1月7日	「創立60周年記念祝賀会」開催予定
令和2年 12月	東札幌町連立60周年記念誌「十年の歩み」発行、記念事業「東札幌会館1-Tシステム、AV機器の整備を実施」
令和2年 4月19日	東札幌町内連合会令和2年度定期総会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催となる
平成12年 12月13日	東札幌地区交通事故死ゼロ2,000日達成
平成30年 4月1日	東札幌六条団地自治会が町連退会
平成29年 9月26日	東札幌町連役員研修を1泊から日帰り研修に変更
平成29年 8月6日	東札幌白石こころード タイトルアート事業完成式
平成29年 7月15日	白石区ふるさとまつり会場が旧区役所 駐車場から川下公園に移転
平成28年 11月7日	白石区庁舎が本郷通り3丁目から 南郷通1丁目に移転
平成27年 1月30日	「白石サイクリングロード」の白石区部分が 「白石こころード」という愛称となる

東札幌地区及び東札幌町連主な歩み(その2)



ホームページ画面



ホームページ画面



ノートパソコンとホームページ画面



パソコンプロジェクター



東札幌会館2階ホールに設置したカラオケ機器

2)ホームページの開設

東札幌町連と各町内会のホームページを開設しました。各機関の概要やお知らせ、行事予定や活動記録などを掲載して、町内会活動の「見える化」を図ると共に情報の発信力を高め、地域の住民に町内会活動の内容を知ってもらい、少しでも参加意識が向上することを期待しています。

それぞれの町内会ごとに内容の更新ができますので、特徴あるホームページを作り上げて、効果的に活用していきます。

3)ネットワークパソコン 富士通 LIFEBOOK A5510/DX

福まち室にネットワークパソコンを設置しました。SSD500Gb(メモリ8Gb)のノートパソコンですが、3Tbの外付けハードディスク(HDD)が接続されています。

インターネットに接続されているので、ホームページの更新等に活用して下さい。なお、古いノートパソコンは、ネットワークに接続するとともに、パソコンプロジェクター用パソコンとして保管してあります。

4)カラーレーザープリンター OKI C835dnw

ネットワークパソコン専用のプリンターとしてカラーレーザープリンターを購入しました。町内会、まちづくり活動専用のプリンターですので、用紙持参の上、適正に使用をお願いします。

5)パソコンプロジェクター RICOH WXL5860

パソコンに接続してプレゼンテーションなどを行うためのプロジェクターです。講演会などに使用できます。ネットワークパソコンにはスライド作成用のパワーポイント(Power Point)ソフトが入っていますので、会議の説明用スライドを作ってみてはいかがでしょうか？

6)カラオケ機器

JOYSOUND WAGON2とモニターテレビ

2階ホールに、新しいカラオケ機器を設置しました。通信カラオケですので常に新曲が入っています。懐メロも良いですが新しい歌にも挑戦してみてはいかがでしょうか？モニターTVも用意しましたので、カラオケ屋さんへ行った気分を味わえるかも知れません。1コマ(午前、午後、夜間)の使用料は1,000円(室料別途)ですので気軽に楽しんで下さい。

7)記念事業の維持管理費について

維持管理費として、光回線使用料、プロバイダー料、ホームページレンタルサーバー料、カラオケ通信料、アンチウイルスソフト更新料などが想定されますが、今後10年分の費用を町連創立60周年記念事業維持管理費として、令和3年度以降特別会計に計上します。又一部は使用料収入やまち協予算を充てる予定です。

東札幌町連創立60周年記念行事について

東札幌町内連合会は昭和36年2月12日に結成され、令和2年で創立60年目を迎えました。これを記念する行事として「創立60周年記念祝賀会」、「記念誌(十年の歩み)の発行」、「東札幌会館のITシステムの構築・AV機器の整備などの記念事業」を実施することとなりました。

町連創立60周年記念行事案は、令和元年度の三役会議、町内会長会議、役員会で協議・検討を行い、令和2年4月19日の定期総会(書面開催)において承認されました。令和2年5月15日には、町連三役と各町内会から選出された実行委員会を立ち上げ、具体的な内容とスケジュールを決定しました。

1 東札幌町連創立60周年記念祝賀会 兼東札幌地区新年交礼会の開催

令和3年1月8日(金) ホテルニューオータニ札幌に於いて祝賀会を開催する準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和4年1月7日(金)に延期することになりました。

2 東札幌町連創立60周年記念誌「十年の歩み」 (平成23年~令和2年)

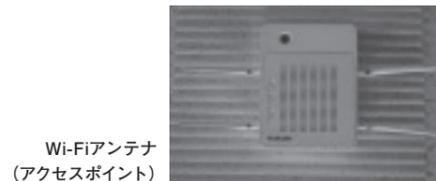
今回の創立60周年記念誌は前回の50周年に引き続き、平成23年から令和2年までの「10年の歩み」として編集・発行することといたしました。この10年間の町連、各町内会の事業の概要を報告すると共に資料を整理して掲載することに重点をおくことにしました。

3 記念事業「東札幌会館のITシステムの構築、 オーディオ ビジュアル機器の整備」

東札幌会館に光回線を敷設し、Wi-Fi環境を整備し、ネットワークシステム(町連、各単町のホームページ)を構築、ネットワークパソコン、カラーレーザープリンターの購入、AV機器としてパソコンプロジェクター、カラオケ機器等を整備しました。なお、パソコン、カラーレーザープリンター、プロジェクターは、町連創立60周年記念事業に協賛して「東札幌まちづくり協議会」の予算で購入しました。

1)光回線の敷設

NTT東日本のフレッツ光回線を導入し、OCNとプロバイダー契約をしました。福まち室にONU(光回線の終端装置)とルーターを置き、そこからパソコン(福まち室)とスイッチングハブ(福まち室)に各1回線、カラオケ(2階ホール)に1回線を接続しました。スイッチングハブからは、1階ロビーと1階会議室、2階ホールのアクセスポイントに接続しました(光回線図参照)。これで、東札幌会館内のWi-Fi環境が整備され、館内のどこからでもインターネットに接続できるようになりました。なおWi-FiのSSIDは「higashisapporokaikan」、パスワードは「choren1234」です。

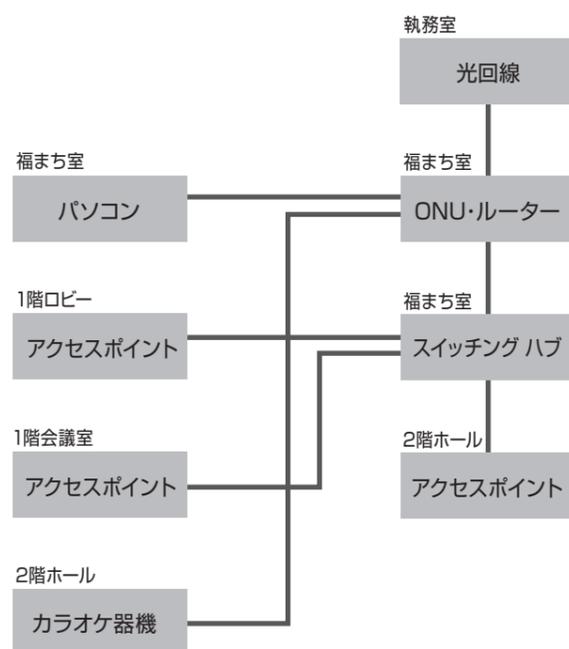


Wi-Fiアンテナ
(アクセスポイント)



パソコンと周辺機器 左からONU、ルーター、スイッチングハブ、ハードディスク(左ラック内)、ノートパソコン(中央テーブル)、カラーレーザープリンター(右テーブル)

東札幌会館 光回線、Wi-Fi配線図



HIGASHI SAPPORO

東札幌町内連合会区画図





東札幌郵便局



東札幌図書館



札幌市コンベンションセンター



ラ・ソ・ラ札幌



南郷通



環状通と環状夢の大橋



白石こころど



タイルアート

東札幌会館 東札幌まちづくりセンター

〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条4丁目3-14

TEL (011) 811-9355 FAX (011) 815-4879

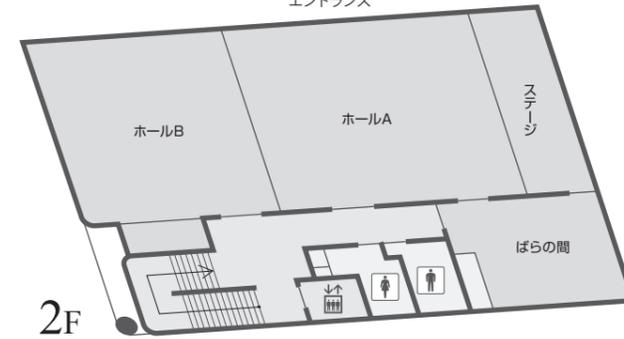
利用時間: 午前9時00分～午後9時00分
(但し、日曜・祝日は午後4時30分まで)

休館日: 第1、3日曜日、年末年始(12/29～1/3)

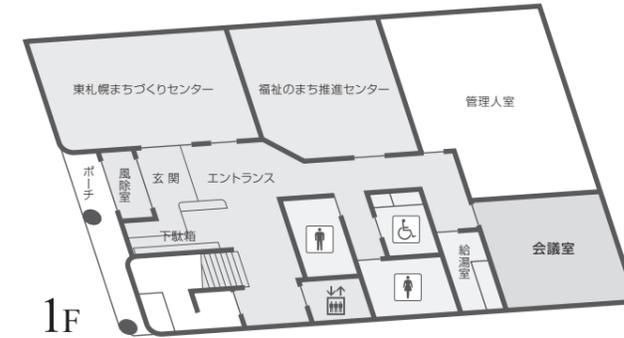
施設の概要: 鉄筋コンクリート造2階建
駐車場 約15台有(先着順)



エントランス



2階ホール



1階給湯室



1階会議室



地下鉄東札幌駅とイオン東札幌店



地下鉄白石駅と白石区複合庁舎



ひがしざっぽろみんなの音楽会(東札幌青少年育成委員会)



プール遊び(子育てサロンぐー・ちよき・ぼー)



おっ!もちつき大会(東札幌まちづくり協議会)

東札幌地区の 各種行事

Photo Album



日章中学校生徒の清掃ボランティア(東札幌まちづくり協議会)



若手漫才90分(東札幌まちづくり協議会)



日章中学校生徒の花苗植え(東札幌まちづくり協議会)



世代間交流かるた大会(東札幌青少年育成委員会)



少年少女マラソン大会(町連青少年部)



オータムフェスタ(東札幌体育振興会)



白石区ふるさとまつり(町連女性部)



ふれあいバスツアー(福祉のまち推進センター)



日章中学校生徒の除雪ボランティア(東札幌まちづくり協議会)



地区子連クリスマス会(東札幌地区子ども会連絡協議会)



防火のつどい、花火の夕べ(町連青少年部)



子ども盆踊り(東札幌町内会合同)

資料編◎東札幌人口の推移 (平成23年～令和2年)

住 所	H23.4.1		H24.4.1		H25.4.1		H26.4.1		H27.4.1	
	世帯数	人口								
東札幌1条1丁目	400	755	408	780	408	765	411	765	415	767
東札幌1条2丁目	285	632	320	684	319	688	320	676	314	658
第一町内会	685	1,387	728	1,464	727	1,453	731	1,441	729	1,425
東札幌1条3丁目	554	1,068	547	1,060	548	1,053	543	1,051	629	1,217
東札幌1条4丁目	300	585	301	594	294	583	290	562	296	584
東札幌1条5丁目	375	803	378	816	364	786	374	794	380	819
一条・(緑栄)・団地	1,229	2,456	1,226	2,470	1,206	2,422	1,207	2,407	1,305	2,620
1条6丁目・まくらぎ	200	339	213	348	226	369	225	360	220	359
東札幌2条1丁目	357	767	415	862	435	887	437	883	445	891
東札幌2条2丁目	396	598	394	595	402	592	386	563	372	518
第二町内会	753	1,365	809	1,457	837	1,479	823	1,446	817	1,409
2条3丁目・中央	772	1,128	798	1,140	847	1,225	851	1,226	837	1,195
東札幌2条4丁目	671	1,035	715	1,085	711	1,086	722	1,115	760	1,143
東札幌2条5丁目	798	1,203	823	1,221	874	1,301	889	1,310	893	1,319
東札幌2条6丁目	650	819	654	827	663	842	707	942	705	942
二条町内会	2,119	3,057	2,192	3,133	2,248	3,229	2,318	3,367	2,358	3,404
東札幌3条1丁目	91	154	89	155	92	165	95	164	93	159
東札幌3条2丁目	306	481	302	485	311	493	320	508	326	511
第三町内会	397	635	391	640	403	658	415	672	419	670
東札幌3条3丁目	333	474	325	467	335	470	345	477	484	768
東札幌3条4丁目	460	633	461	627	478	651	486	676	495	689
東札幌3条5丁目	220	331	214	317	222	327	226	329	224	330
東札幌3条6丁目	51	89	49	87	53	96	61	107	56	103
三条町内会	1,064	1,527	1,049	1,498	1,088	1,544	1,118	1,589	1,259	1,890
東札幌4条1丁目	138	237	150	247	164	259	160	257	156	254
東札幌4条2丁目	458	674	455	663	479	693	484	704	488	690
第四町内会	596	911	605	910	643	952	644	961	644	944
東札幌4条3丁目	342	546	347	563	341	553	354	557	368	563
東札幌4条4丁目	384	606	415	663	416	663	467	727	456	719
東札幌4条5丁目	273	438	267	425	278	439	277	435	274	436
東札幌4条6丁目	111	184	101	170	182	327	187	333	192	334
四条町内会	1,110	1,774	1,130	1,821	1,217	1,982	1,285	2,052	1,290	2,052
東札幌5条1丁目	168	329	165	321	172	336	176	344	196	379
東札幌5条2丁目	295	392	302	397	286	383	288	387	303	404
第五町内会	463	721	467	718	458	719	464	731	499	783
東札幌5条3丁目	476	880	467	874	469	875	480	886	485	897
東札幌5条4丁目	472	803	479	826	467	831	481	844	476	849
東札幌5条5丁目	564	960	565	959	572	977	578	982	574	972
東札幌5条6丁目	391	655	416	661	408	650	426	668	425	664
東札幌6条2丁目	155	264	183	329	177	332	185	347	186	341
東札幌6条3丁目	625	1,136	616	1,112	668	1,165	671	1,169	686	1,166
東札幌6条4丁目	74	127	73	126	72	138	64	124	61	111
東札幌6条5丁目	280	493	268	473	283	473	290	480	291	484
東札幌6条6丁目	215	412	237	446	231	429	236	421	238	427
共栄・6条団地	3,252	5,730	3,304	5,806	3,347	5,870	3,411	5,921	3,422	5,911
東札幌地区 合計	12,640	21,030	12,912	21,405	13,247	21,902	13,492	22,173	13,799	22,662

H28.4.1		H29.4.1		H30.4.1		H31.4.1		R2.4.1		H23 → R2 (増減)	
世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
397	738	381	710	397	747	402	746	406	756	+ 6	+ 1
311	655	322	676	313	676	377	789	378	781	+ 93	+ 149
708	1,393	703	1,386	710	1,423	779	1,535	784	1,537	+ 99	+ 150
653	1,251	659	1,253	653	1,240	658	1,252	667	1,260	+ 113	+ 192
299	569	299	560	312	563	316	546	314	542	+ 14	- 43
388	819	389	822	398	831	400	825	397	835	+ 22	+ 32
1,340	2,639	1,347	2,635	1,363	2,634	1,374	2,623	1,378	2,637	+ 149	+ 181
219	352	222	362	213	354	232	362	253	382	+ 53	+ 43
444	891	439	883	423	860	427	853	466	881	+ 109	+ 114
390	545	384	548	396	566	401	559	423	585	+ 27	- 13
834	1,436	823	1,431	819	1,426	828	1,412	889	1,466	+ 136	+ 101
849	1,215	848	1,211	857	1,205	890	1,258	893	1,252	+ 121	+ 124
762	1,147	771	1,144	843	1,219	892	1,272	911	1,298	+ 240	+ 263
885	1,308	882	1,306	882	1,288	870	1,277	871	1,274	+ 73	+ 71
725	964	723	957	725	954	714	927	729	947	+ 79	+ 128
2,372	3,419	2,376	3,407	2,450	3,461	2,476	3,476	2,511	3,519	+ 392	+ 462
87	150	94	165	90	159	99	169	98	163	+ 7	+ 9
323	498	327	491	332	494	328	487	334	496	+ 28	+ 15
410	648	421	656	422	653	427	656	432	659	+ 35	+ 24
488	764	474	739	491	748	504	753	509	769	+ 176	+ 295
505	695	492	678	486	667	508	702	517	702	+ 57	+ 69
216	324	219	320	223	328	213	321	209	311	- 11	- 20
56	97	59	107	58	106	59	103	57	98	+ 6	+ 9
1,265	1,880	1,244	1,844	1,258	1,849	1,284	1,879	1,292	1,880	+ 228	+ 353
165	259	178	271	174	265	178	267	181	270	+ 43	+ 33
476	672	505	710	512	721	509	713	543	753	+ 85	+ 79
641	931	683	981	686	986	687	980	724	1,023	+ 128	+ 112
353	543	356	534	356	538	348	525	348	534	+ 6	- 12
477	745	510	777	546	821	589	889	568	857	+ 184	+ 251
271	429	270	431	282	451	270	448	280	474	+ 7	+ 36
230	379	243	397	240	392	243	386	242	395	+ 131	+ 211
1,331	2,096	1,379	2,139	1,424	2,202	1,450	2,248	1,438	2,260	+ 328	+ 486
202	390	201	379	199	377	194	370	196	382	+ 28	+ 53
309	402	307	405	317	425	310	411	317	422	+ 22	+ 30
511	792	508	784	516	802	504	781	513	804	+ 50	+ 83
468	865	470	856	521	907	520	898	536	913	+ 60	+ 33
479	849	471	832	467	811	479	811	478	820	+ 6	+ 17
603	1,032	615	1,035	608	1,020	611	1,010	610	1,008	+ 46	+ 48
440	685	436	677	431	665	424	652	442	664	+ 51	+ 9
187	340	189	335	192	351	180	330	192	358	+ 37	+ 94
683	1,160	680	1,143	674	1,124	675	1,132	679	1,114	+ 54	- 22
70	130	88	156	95	164	98	168	98	173	+ 24	+ 46
297	505	305	510	300	508	295	508	296	499	+ 16	+ 6
240	435	242	431	240	429	253	437	244	417	+ 29	+ 5
3,467	6,001	3,496	5,975	3,528	5,979	3,535	5,946	3,575	5,966	+ 323	+ 236
13,947	22,802	14,050	22,811	14,246	22,974	14,466	23,156	14,682	23,385	+ 2,042	+ 2,355

編集後記

東札幌町内連合会創立60周年記念行事の一環として、記念誌「十年の歩み」を発行する運びとなりました。本誌は50周年記念誌に引き続き、平成23年度から令和2年度までの10年間の東札幌町連に関する事業の概要を取りまとめたものとなりました。新型コロナウイルス感染症の影響で各種行事が中止になる中、原稿の執筆・校正等に取り組んでいただいた東札幌町連、各町内会、関連諸団体の皆様方に感謝を申し上げます。

また、記念祝賀会はコロナ禍のため令和3年度に延期になりましたが、記念事業「東札幌会館のITシステムの構築・AV機器の整備」は、皆様方のご協力により着実に進められ、町連・各町内会のホームページを立ち上げることができました。本誌と合わせて町内会活動への理解が深まり、参加意識が向上することを期待しています。

また、前誌同様、六条団地自治会高橋会長には本誌の編集・制作にご尽力いただき、感謝いたします。

今後の東札幌町連の事業を進める上での参考にしていただければ幸いです。

高丸 禮好

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」

発行 / 札幌市白石区東札幌町内連合会

発行責任者 / 柴 元博

編集 / 東札幌60周年記念「十年の歩み」編集委員会

柴 元博、鴻池 佳秀、長谷川 清春、金沢 勝俊、佐藤 克則、笹木 一憲、土岐 博昭、高丸 禮好

発行年月日 / 令和2年12月11日

制作 / 高橋 久男

印刷 / 株式会社アイワード

東札幌町内連合会 60周年記念「十年の歩み」

発行／札幌市白石区東札幌町内連合会 編集／東札幌60周年記念「十年の歩み」編集委員会